

森林経営管理制度円滑化対策研修・参考資料

参考資料1-1

令和2年度 市町村支援技術者養成事業委託事業

森林経営管理制度円滑化対策研修研修 評価アンケート調査票(●●ブロック)

今後の研修を効果的に実施するための参考資料としますので、率直なご意見・ご要望等をご記入下さい。
ボールペン等で濃くご記入くださいますようお願いします。

所属組織名：_____ 氏名：_____ 受講生No：_____

1 本研修のねらい・内容をそれぞれどの程度理解できましたか？
該当欄の数字に○を付け、理由等を【コメント】欄にご記入下さい。

(1) 森林経営管理制度の概要と現状【講義】(1日目午後)

できなかった	1	2	3	4	5	できた
--------	---	---	---	---	---	-----

【コメント】 _____

(2) 経営管理権集積計画の作成【講義・意見交換】(1日目午後)

できなかった	1	2	3	4	5	できた
--------	---	---	---	---	---	-----

【コメント】 _____

(3) 制度運用のための優良民間事業者との意見交換【講義・意見交換】(2日目午前)

できなかった	1	2	3	4	5	できた
--------	---	---	---	---	---	-----

【コメント】 _____

(4) 先進市町村の取組事例【講義・意見交換】(2日目午前)

できなかった	1	2	3	4	5	できた
--------	---	---	---	---	---	-----

【コメント】 _____

(5) 経営管理権集積計画演習【演習】(2日目午後)

できなかった	1	2	3	4	5	できた
--------	---	---	---	---	---	-----

【コメント】 _____

(6) 市町村森林経営管理事業のための森林施業【講義】(3日目)

できなかった	1	2	3	4	5	できた
--------	---	---	---	---	---	-----

【コメント】 _____

※裏面に続きます。

(7) 経営管理権集積計画の作成・実施等に係る留意事項【講義】(3日目)

できなかつた	1	2	3	4	5	できた
--------	---	---	---	---	---	-----

【コメント】 _____

II 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価

該当欄の数字に○を付け、理由等をコメント欄にご記入下さい。

(1) 研修に係る事務局からの事前連絡等は十分できていましたか？

※「2」できていないとしたのは何故ですか。理由をご記入下さい。

できていた	できていない
1	2

【コメント】 _____

(2) 研修の進行・運営の流れについて

良くなかった	1	2	3	4	5	良かった
--------	---	---	---	---	---	------

【コメント】 _____

(3) 研修運営スタッフの態度・対応について

良くなかった	1	2	3	4	5	良かった
--------	---	---	---	---	---	------

【コメント】 _____

(4) 今後、どのようなサポートや研修等があったら良いとお考えですか？

【コメント】 _____

(5) その他、自由に感想をお書き下さい。(研修の中で特に印象に残った講義があれば教えて下さい。)

【コメント】 _____

III 森林経営管理制度円滑化対策研修の評価

森林経営管理制度円滑化対策研修を100点満点で評価するとしたら何点ですか？

減点した理由等もお書き下さい。

(成果や達成感ではなく、研修の内容等全体を客観的に評価して下さい。)

【ブロック研修】

【減点した理由等】

/ 100 点

ご協力ありがとうございました。

令和2年度 森林経営管理制度円滑化対策研修
1日目のふりかえりシート

参考資料1-2

所属組織名：

氏名：

受講生No.:

他の受講者の言葉 講義や演習で学んだことのポイントや キーワード、印象に残った講師や	
研修後、職場（現場）でさっそく調べたいこと、 確認したいこと・取り組みたいこと	
自分の知見を高めるために、もっと詳しく 知りたい・学びたいこと。 難しかつたこと・わからなかつたこと	

2日目のふりかえりシート

所属組織名:

氏名:

受講生No.:

他の受講者の言葉 講義や演習で学んだことのポイントや キーワード、印象に残った講師や	
研修後、職場（現場）でさっそく調べたいこと、 確認したいこと・取り組みたいこと	
自分の知見を高めるために、もっと詳しく 知りたい・学びたいこと。 難しかつたこと・わからなかつたこと	

所属組織名:

氏名:

受講生No.:

1. 3日間の研修を終えて、新たに獲得したこと、得た知識・情報、ポイント等

2. 3日間の研修を終えて、新たに見えてきた課題等

各ブロックの評価アンケート調査票

「I 本研修のねらい・内容(各講義についての理解度)」のアンケートは、1(理解できなかった)から5(理解できた)までの5段階評価で実施した。「II 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価」は、1(良くなかった)から5(良かった)までの5段階評価で実施した。資料では、評価点数ごとのコメントを集めて掲載した。

■北海道・東北ブロック

I 本研修のねらい・内容をそれぞれどの程度理解できましたか？

(1)森林経営管理制度の概要と現状【講義】

4点

- ・パワーポイントの一枚当たりの文字数が多い
- ・意向調査について、地域のニーズがあるところから取り組むという視点が重要
- ・林野庁の担当者から直接話が聞けたことはためになった
- ・講師の制度や森林に対する熱意が伝わった
- ・手引きだけの理解だったが、考え方方が広くなった
- ・再認識できた。質問にたいして、林野庁のコメントはとても参考になる
- ・図解とともに説明を受けたので分かりやすかった
- ・林務担当1年目であるため制度の概要やポイントを改めて講義していただけて良かった
- ・内容はある程度分かっていたので新しい情報も得られてよかったです
- ・森林経営管理制度について説明を聞いていたのは初めて。手引きやガイドブックを読んだだけでは意向調査がきもだと伝わらない
- ・誰かが手入れをする森林を増やすことが目的という言葉で、これまでの考えを改めさせられた
- ・やらないのが一番問題ということに感銘を受けた
- ・改めて森林管理制度について学んだ
- ・基本的な考えを学べたのは良かった

5点

- ・概要と現状を再確認することで、より制度について理解することができた
- ・重要なワードがいくつかあった(森林経営管理制度は「骨」、譲与税は法の原則を守って使う)
- ・内容のおさらいとコメントで理解を深めた
- ・林野庁の考えの趣旨が良く理解できた。
- ・駆け足であったが、丁寧な説明だった

(2)経営管理権集積計画の作成【講義・意見交換】

2点

- ・時間が足りなかった

3点

- ・前半の発表は質疑時間が長くて良かったが、後半は終了時間が迫っていることで質問を控えてし

また

- ・事前課題の問い合わせ（取り組みの課題や意見交換したい項目）が参考になった
- ・意向調査を実際に行う市町村の担当者の意見をもっと聞きたい。また、意見、質問の時間は多く取ってほしい
- ・講義の時間がもう少し欲しかった

4点

- ・要点を絞ったパワーポイントの作成、プレゼンをしてほしい
- ・「計画に伏線を入れるとモラルハザードになりかねない」との言葉になるほどと思った
- ・各県の取り組みなど参考になった
- ・意見交換の時間がもう少しあると良かった
- ・今後の進め方の参考になった
- ・集積計画は意向調査後の要であると思うので、さらに勉強していきたい（団地設定は地域差があり、容易ではないと思う）
- ・経営管理権集積計画は1つの方法であり、何もしないということが悪化につながる、何か対策をとることが大切
- ・他市町村の意向調査の実施状況が聞けた
- ・ほぼ初心者の自分にとっては基本的な作成方法を学べて良かった

5点

- ・他の良い事例があり参考になった
- ・森林境界の明確化と山形県西川町の意向調査後の地図が参考になった
- ・他道県の取組状況や考え方など勉強になった

(3)制度運用のための優良民間事業者との意見交換【講義・意見交換】

2点

- ・地域産業として素晴らしい林業の取り組みであると思ったが、森林経営管理制度に関する取り組み内容がなく、今回の研修にはそぐわないと思った

3点

- ・街づくりの中での林業経営
- ・意欲と能力のある事業者の取り組みを学ぶ事がなかつたので良かった。認証林の活用は今後も優先・需要が高まると思う

4点

- ・意欲と能力のある事業体の理想的な姿がイメージ出来た
- ・林業が地域産業の中の1つであるという意識が強く感じられた
- ・先進事例として参考にしたい
- ・事業者の意見を知ることができ貴重な講義
- ・意欲と能力のある経営体の積極的な雰囲気を知ることができ良かった
- ・FSC認証をツールとして活用している話が参考になった
- ・地域に根差した林業事業体の話を聞くことができ参考になった

5点

- ・分かりやすく、話しやすく、意見交換しやすい雰囲気であった

- ・地域のことを真剣に考えている業者さんの姿勢は見習うべきことが多いと思った
- ・震災後の会社経営を検討して所有森林の経営管理と地域との結びつきを大事にしていることが参考となった。キーワードとして森林認証だったが、地元に置き換えていきたい
- ・他の事業体(森林組合)の話も聞きたい
- ・FSC認証の活用方法がためになった
- ・こうした視点(自社の収益だけでなく林業の持続性や地域の中での林業を考える)を持つ経営者を増やしていく必要があると感じた
- ・実施例を分かりやすく説明され、手掛けりとなるFSC®も参考になった
- ・意欲のある経営者の話は良かった
- ・狭い、古い林業ではなく、地域の産業として取り組んでいる、まさに意欲と能力のある事業者さんの話を聞くことができ失敗を恐れない姿勢を学ぶことができた
- ・FSC®を基軸に地域発展に貢献している企業の取り組みを聞くことができ大変参考になった
- ・市町村担当のため、あまり必要のない講義な気がした

(4)先進市町村の取組事例【講義・意見交換】

3点

- ・登米市への県のサポート体制がしっかりとしていることに関心した。どうやれば本県でもそういう体制がとれるか検討したい

4点

- ・意向調査で未返答者にハガキでお願いするのは効果的で参考になった
- ・市町村に対してきちんと指導していく必要があると感じた
- ・林務4人体制は比較的市町村としては多いようと思うが、それでも大変ということで県へのメッセージ含めて、せめて寄添うことの重要性を感じた
- ・大変うまくやっているという印象を持った
- ・取組事例が大変参考になった。意向調査の進め方のはじまりの方法によって、①組合②コンサルでの差があると思い、改善の目安になる
- ・説明が分かりやすく理解できた
- ・具体的な流れややり方の話を聞くことができ参考となった
- ・参考となる部分もあってよかったです
- ・意向調査の実施方法について、直営、森林組合への委託のほかに、コンサルへの委託もあることは分かった。放射性物質の影響で広葉樹(しいたけ原木)はうちの管内でも課題
- ・県の支援が大きく、相談できる環境整備をされていることに感銘を受けた
- ・町として、今後の意向調査業務の参考になった
- ・意向調査の方法など、より詳しく伺いたい

5点

- ・分かりやすく、話しやすく、意見交換しやすい雰囲気であった
- ・圏域協議会における参加団体と森林経営管理制度実行に向けた取り組みが参考となった。県のサポートが不可欠だったことやコンサルタント事例が良かった
- ・意向調査をコンサルに委託した内容が参考になった
- ・参考になることが多いので複数の自治体の話を聞きたい

(5)経営管理権集積計画演習【演習】

2点

- ・現況の森林が分からず、また実施方針や考え方を分からなくて記載例をそのままにしてしまった

・正直、勉強不足で分からず多かった。引き続き勉強する必要性を強く感じた

3点

- ・発表者が多すぎるような気がする。図面が細かく分かりづらいため、質問が思いつかない
- ・団地設定の難しさが浮き彫りになった。実際に該当市町村でやってみないと分からぬのが本音。それぞれの団地設定の考え方を聞くことができ、参考となった

・他の方の作成例や林野庁の方の作成例で以前よりもイメージができるようになった

・参考となる部分があった。林野庁のコメントもありがたかった

・林野庁の講義をもう少し受けたい

4点

- ・理解できていなかつた部分の気付き、講師の言葉遣いに若干のトゲを感じた。もう少し私たちの目線に合わせた空気が欲しいと感じた。

・集積計画の文面はきちんと精査しないといけないことが分かつた

・基本的には森林経営計画推進の思いで聞いていた。集積計画は最終手段と理解している

・もっと勉強する必要があると思った。林野庁作成例の講義が良かった

- ・対象森林の森づくりをどうしていくかということを考えた上で集積計画の各項目を詰める視点を学んだ(ひながた通りでなくて良い)。ただ、市町村にとっては現時点ではひな型的なものがあつた方が取り組みやすいと思う

・今後の進め方の参考になった

・演習形式なので理解しやすかつた

・林野庁が示された例とその解説が大変参考になつた

・様々な演習結果を聞けたため

・まだ集積計画を作成するのは先だが、今後の参考になると思った

・集積計画を考える、様々なヒントを得ることができた

5点

・市町村担当者の立場になって集積計画が実行可能かの判断について参考にすることができた

・集積計画作成の注意点を振り返ることができた

・適切でない事例の指摘理由が参考になる

(6)市町村森林経営管理事業のための森林施業【講義】

3点

・天然更新の認識不足が分かつた

・広葉樹林化は考へているより、手間やコストがかかることが分かつた

4点

・中身が広葉樹林化に特化していることが意外だったが、それはそれで参考になった

・講義内容は専門的で難しかつたが、天然更新の施業が理解できた

- ・必要本数や樹高などちょこちょこ聞き逃してしまったが、興味深く拝聴した。天然更新が難しいことについての認識がもっとたくさんの人々に共有されれば良いと思う
- ・大変参考になった
- ・針葉混交林とは漠然としたイメージしかなかった。天然更新はコスト、人手がどうしてもかかることに意味が分かった(ただの放置では混交林として成功しない)
- ・資料が分かりやすかった
- ・天然更新の難しさを知ることができた
- ・勉強になったが、時間が足りなかつた
- ・安易に広葉樹林化と考えるべきではなく、よく現場を調べて導入すべきことが良く分かった
- ・天然更新の厳しさを改めて感じた
- ・本市でも伐採後の天然更新が多いが、この対応に不安がある。機能を回復するためには困難であり、そもそも天然更新を認めて良いのかと思う
- ・天然更新の難しさに気づかされた
- ・広葉樹天然更新は安易に考えては行けないことを学んだ

5点

- ・非常に分かりやすい。一つ一つの言葉が心に残る説明であった
- ・天然更新もコストがかかる、など認識が新たになつた
- ・天然更新を進めるポイントとして各種データを紹介して分かりやすい講義だった。当管内で不成績造林地の施業提案に活用したい
- ・天然更新は難しいが不成績造林地はできる
- ・針葉樹の広葉樹林化の難しさを再確認した
- ・今後市としての事業に役に立つ内容でとても良かった

(7)経営管理権集積計画の作成・実施等に係る留意事項【講義】

3点

- ・内容が盛りだくさん。覚えるのが大変。しかしながら、市町村には情報提供していく

4点

- ・早足だったが、要点を絞って解説していただいた
- ・ポイントが多くて消化しきれない
- ・最後の林野庁講師の話が良かった
- ・大変参考になった
- ・スライドが分かりやすかった
- ・まとめの時間があってよかったです。重要なポイントだけが聞けた
- ・境界の確認はどの市町村でも課題。現場立会の前の事前準備に利用できるものが知れたことは成果

- ・所有権界と筆界の違いについて理解した
- ・研修前から気になっていた境界明確化についてのポイントが聞けた
- ・林野庁講師の最後の締めが良かった

5点

- ・まずは「やってみること」ということが分かった。事務所に帰り、分からないことがあれば問い合わせ

合わせする

- ・法律改正のポイント、国土地理院の内容が理解できた
- ・所有権界と筆界の説明など大変参考になった
- ・今後の法改正等に期待する
- ・参考になった。理解度が増した
- ・金をかけなくてもある程度どのデータは活用できる。譲与税は地域の森林、公益的機能のために活用を

II 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価

(1)研修に係る事務局からの事前連絡等は十分できていましたか？

1. できていた

- ・事前に色々とありがとうございます、お疲れ様です。
- ・G I Sデータ提供ありがとうございました
- ・事前課題を修正して再度提出したが、差し替えがされていなかったが、結果的にその方法でも良いと言われたので良かった

2. できていない

- ・課題を提出した時に「届きました」の確認メールが欲しかった
- ・当日意見交換をするなら前日までに林野庁コメントなど送ってほしい

(2)研修の進行・運営流れについて

1点

- ・昨年度から引き続きやっているはずなのに、段取りが悪すぎる。時間配分が下手

3点

- ・事前課題の内容が濃すぎて作成及び提出することに不安があった
- ・紙に書いてホワイトボードに張ったのは字が小さくて見えなかった。声が聞こえない人がいた。
- ・パワーポイントの色、大きさをもっと大きく見えるものにした方が良かった

4点

- ・丁寧な対応、同じ目線で対応していただいた
- ・1日目は時間配分ができなかったが、2日目以降はスムーズな研修内容と進め方となっていた
- ・2日目発表者が多く同じような考え方の発表が続き長く感じた
- ・新しい生活様式での研修の進行は問題なかった
- ・事前課題に対してさらに詳細に調べて丁寧に回答、コメントされていて大変参考になった。感動した

5点

- ・大変良くやっていただいた
- ・スムーズで良かった

無点

- ・盛りだくさんでしょうかしきれていない。実務で使う場合の参考になる

(3)研修運営スタッフの態度・対応について

1点

- ・運営側の人が研修に集中していない。今後のブロックでは改善してほしい

4点

- ・特に悪いところはなかった

- ・良かった

5点

- ・丁寧な対応、同じ目線で対応していただいた

- ・スタッフの皆様お世話になった

- ・色々と気配りが感じられた

- ・ありがとうございました

- ・大変良くやっていただいた

- ・良かった

無点

- ・よかったです

(4)今後、どのようなサポートや研修等があつたら良いとお考えですか？

- ・今後地域の市町村へ支援するため資料提供を願う

- ・各県より提出された事例書の森林集積推進室での手直しや共通の特に多い修正すべきところなどが記された資料

- ・パワーポイントのデータ共有

- ・後学のため、研修資料のファイル提供をお願いしたい

- ・林野庁の熱量は、県、市町村、末端まで伝わっているとは言えないため、説明会、研修は数多く続けてほしい

- ・経営管理制度上、必要な事務の細かい研修(境界明確化、集積計画の作成などポイントを絞ったもの)

- ・経験年数に応じて内容を変えてほしい

- ・新しい制度等に対応した研修にしてほしい

- ・意欲能力のある経営者の企画提案スキルアップ研修

- ・事業体の育成向けの研修。特に自分の森林を持っていない先進的な事業体の経営計画、皆伐、再造林の取組

- ・市町村を対象とした税の使い方

- ・森林以外への譲与税の活用法、考え方など

- ・国、県のサポート体制が良くとれているので、特に無し

(5)その他、自由に感想をお書き下さい。(研修の中で特に印象に残った講義があれば教えて下さい。)

- ・全て参考になった

- ・国からのコメント等、非常に参考になる

- ・林野庁担当者の熱を感じた。率直なお話しが聞けて良かった

- ・今回の研修を受けて「自分の頭が固い」と感じた。もっと柔軟に業務を進めていきたいと感じた

- ・集積計画作成方法。事前の課題が出され、それについての振り返りをする研修方法で知識を深め

ることができた

- ・優良民間事業者(株式会社佐久)の講義
- ・林野庁の講義は具体的で大変分かりやすかった
- ・集積計画の演習発表は様々な意見、考えが聞けて良かった
- ・事前課題3つの課題設定の難易度が高いと感じた
- ・グループ討議がないならリモートでの研修でも良いと思う
- ・他県の人と話さない、話せない研修は初めてだった。せめて席順をかえるなり話しやすいようにしてほしかった
- ・研修時間が少ないためメニューは広くしないで作成書類の内容検討の具体的な指導としてほしい
- ・林野庁との意見交換の時間をもっと増やしてほしい
- ・講義を撮影していたようなので、動画をDVDで欲しい。聞いた内容を改めて市町村に伝えるが、時間、能力的に厳しい
- ・意見交換が多いので、学校形式より口の字の方が良いと思った
- ・時間がないため、ふりかえりシートは1日目のはじめに配ってほしかった

III 森林経営管理制度円滑化対策研修の評価

(1)森林経営管理制度円滑化対策研修を100点満点で評価するとしたら何点ですか？減点した理由等もお書き下さい。

70点

- ・資料は極力少なく、要点を分かりやすく私たちと同じ目線の言葉遣いをしてほしい
- ・時折進行がスムーズでなかった
- ・研修の受講を考える時、どんなレベルの受講生を対象としているか分かるとありがたい。内容が盛りだくさん過ぎる

80点

- ・他県と全く話ができなくて残念。集まる意味があったのか
- ・2日目演習の発表者はもう少し絞りこんでも良いと思う。3日目1コマの時間がもっと長くても良かった(質問時間が少なかった)
- ・林務1年目には少し難しいと感じた
- ・紙に書いてホワイトボードに張ったのは字が小さくて見えなかった。声が聞こえない人がいた。パワーポイントの色、大きさをもっと大きく見えるものにした方が良かった
- ・事前に勉強をもっとしておくべきだったと思った
- ・もう少し時間的に余裕があれば良い

90点

- ・最後の質問の時間をもう少しとっていただきたい
- ・1日目の研修時間配分が十分でなかったため
- ・時間が少し不足
- ・民間林業事業者の講義が興味深かったものの、今回の研修目的とはあまり合っていないかったため
- ・もう少し説明に対する時間に余裕があれば良かった

■関東ブロック

I 本研修のねらい・内容をそれぞれどの程度理解できましたか？

(1)森林経営管理制度の概要と現状【講義】

3点

- ・制度の意義を改めて認識したのと同時に、市町村がおかれている実情に相違があるため、説明内容に納得できない点もあった
- ・制度概要について理解できるが、自分の担当地域で集積計画をどのように活用できるかメリットを見出しにくい

4点

- ・意向調査を実施した後は経営管理権を設定するだけではなく、既存事業の活用も選択肢になり得るのが驚きだった
- ・制度についての確認と全国の現状についての情報は今後の参考になると感じた
- ・制度全体の仕組み等について理解を深めることができた
- ・ある程度理解した

5点

- ・分かりやすくまとまった資料で説明して頂いたので理解しやすかった

(2)経営管理権集積計画の作成【講義・意見交換】

3点

- ・意識調査の目的が”森林所有者の想い”を把握するためのもの！ちょっとカルチャーショックです。ちょっと認識すれました。意識調査の実施方法について先進地事例を参考にして対応する必要があると感じた

・意識調査がどのようなものか理解が深まった

・再度資料を自分なりに整理していきたい

4点

- ・様々な事例が紹介されたが、取り組み方は様々であった。帰ったら紹介された事例についてより詳しく調べたい

・意識調査についての正しい理解を得ることが出来たと感じた

- ・質問に対する回答について他の受講生のものがすぐ理解できないものがあった。改めて読み返して理解したい

(3)制度運用のための優良民間事業者との意見交換【講義・意見交換】

3点

- ・林分の材積の量、価格の算出方法を知ることができ有益だった
- ・条件の良い地域でうまく仕事を回せている事例
- ・参考になった

4点

- ・当方の森林組合と経営理念に相違(対象：組合員、事業：国有林の対象としていない)があり、とても参考になった
- ・積極的に事業を行っている森林組合の事例に触れることができた。組合員の意向を考えることが

最優先であると感じた

5点

- ・優良な森林組合は新たな事業を増やすほどの余力は無い可能性がある
- ・多角経営や山林所有者が納得がいき、作業員のモチベーションが上がる賃金システムにするなど
経営努力が感じられた
- ・見積額の提示が重要

(4)先進市町村の取組事例【講義・意見交換】

3点

- ・市の先進的取組を聞けて興味深い

4点

- ・当市と比較して約2年先行している(経営管理実施権の設定)今後の進め方を考える上で大変参考
となつた

・既に意向調査を行い集積計画の作成を行っている市町村の考え方等に触れられることができた。
今後の参考にしたい

- ・同じ県内における積極的な取り組みに触れ、参考にしたいと考えた
- ・アドバイザーの役割が重要
- ・今後の方針の参考になった

5点

- ・どのような経過で制度に取り組んできたかや意向調査に向けてどんな事前準備をされたのか、そ
の後の流れなどを知ることができた

(5)経営管理権集積計画演習【演習】

3点

- ・計画を立てる上での参考になった

4点

- ・集積計画作成にあたってのポイントを確認することが出来た
- ・今回の理解不足で記載方法が読み解けていなかったが、林野庁の方のコメントを踏まえてより理
解を深めたい
- ・課題を提出するために時間は要したが、自ら取り組む良い機会で効果的に理解が進んだと感じる
- ・他の発表者が集積計画にあたり検討した要素・要件は本市で参考にしたいと思う
- ・集積計画を作成するにあたって経営管理内容にどんなことを書くと良いかや場所を選定する際に
どんなところに着目すると良いかなどを学ぶことができた
- ・自分で作成してみて理解不足の点があった
- ・他の研修生の計画を学べて自分の中に無かった考えを知ることができて有意義だった

(6)市町村森林経営管理事業のための森林施業【講義】

4点

- ・複層林化という言葉をこの制度でよく耳にするが、一筋縄ではいかない難しい施業であることに
驚いた

- ・現状では市町村は針広混交林への意識は低いが技術的なハードルもあると今後の方向性に不安を感じる(優先度は極めて低くなるか・・・)
 - ・針広混交林をテーマにした講義だったが、実際の森づくりにあたっての考え方を知ることができた
 - ・間接的に聞いたことのあったテーマ。今回直接聞くことができて理解を深めることができた
 - ・広葉樹の植栽の難しさを知った
 - ・実務上、不採算の民有林を市が管理するか、間伐までのイメージだった。複層林まで手入れしての施業となると負担が大きいと感じた
- 5点
- ・広葉樹林化について、いかに大変で時間がかかることなのか理解することができた
 - ・具体的な育林方法を知りたい

(7)経営管理権集積計画の作成・実施等に係る留意事項【講義】

3点

- ・意向調査もまだであるためすぐイメージはできなかつたが、今後取り組む際の参考としたい
- ・短い時間の中での説明だったので、もう少し時間をとって説明してもらえると良かった

4点

- ・集積計画策定後は再委託が望ましいとこの研修に参加するまではそう思っていた。カルチャーショックだ
- ・全く知らない内容だったので新鮮だった。参考資料の説明をもう少し聞きたかった

II 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価

(1)研修に係る事務局からの事前連絡等は十分できていましたか？

(2)研修の進行・運営流れについて

3点

- ・事前課題が大変であった
- ・配布資料の整理が不十分と思われる
- ・もう少し問題を議論する雰囲気が必要だと思う

4点

- ・講義の進捗に合わせて時間の管理をされていた
- ・大きな流れは良かったと思うが、全体として時間が足りないように感じた

5点

- ・事前の入念な準備のおかげでストレスなく取り組めた

(3)研修運営スタッフの態度・対応について

5点

- ・丁寧に案内して頂けて大変助かった
- ・コロナ対策等大変な中ご対応いただき感謝

(4)今後、どのようなサポートや研修等があったら良いとお考えですか？

- ・林野庁の方が何時でも連絡すれば対応して頂けるのは有難いですが、県でも支援制度をとって頂けると大変助かる
- ・研修の内容が充実している分、庁内に持ち帰って展開するのが心配。このような有益な機会が増えると良い
- ・市町村職員は森林施業について詳しく学ぶ機会が少ないのでそのようなサポートや研修があると良い
- ・現地検討会

(5)その他、自由に感想をお書き下さい。(研修の中で特に印象に残った講義があれば教えて下さい。)

- ・全てが印象的であった
- ・広葉樹の天然更新について

III 森林経営管理制度円滑化対策研修の評価

(1)森林経営管理制度円滑化対策研修を 100 点満点で評価するとなれば何点ですか？減点した理由等もお書き下さい。

70 点

- ・内容が多すぎて十分に理解する時間が不足している
- ・資料が整理されていない
- ・森林総研の講義は質問が多いので 15 分くらいは質疑の時間を取りべき

80 点

- ・ややスピードが速くてついていけないところがあった

90 点

- ・研修の時間が十分でなく、駆け足で進んでしまったところがあると感じたから

■中部・近畿①ブロック

I 本研修のねらい・内容をそれぞれどの程度理解できましたか？

(1)森林経営管理制度の概要と現状【講義】

4 点

- ・専門知識が不足しており理解に苦しむところもあったが、説明は分かりやすかった
- ・県などから色々な研修を聞いていたので
- ・講義でより理解を深められた
- ・分かりやすかった
- ・森林経営管理制度の担当では無いので基本から話を聞けて良かった
- ・自身で説明している内容が多く共感する部分があり、今後の参考になった

5 点

- ・譲与税の活用の検討の視点、市町村指導の参考となる
- ・気になっていた譲与税 300 億の理由が聞けて満足
- ・来月管内市町さんと当制度の勉強会を開催するので制度の裏にある課題が分かり良かった

- ・制度の概要と現状を他県の事例を紹介いただきながら分かりやすく説明頂いた
- ・通常業務で実施しているので入りやすかった
- ・復習になった

(2)経営管理権集積計画の作成【講義・意見交換】

3点

- ・専門知識が不足しており理解に苦しむところもあったが、説明は分かりやすかった
- ・近県の情報をもっと知りたい
- ・近畿中部ブロックの各県の状況は境界明確化が問題となっている点など共通していることが分かったので今後参考としていきたい

・他県の状況が把握できた

4点

- ・受講生の多くが現在直面している課題であり、もう少し時間を持って意見交換できれば良かった
- ・対象森林決定のプロセスにG I S活用できれば格好良いが、全員誰でもできることではないと思うのでどういう事務をしていくか
- ・意向調査を実施している町が多く、参考にさせていただきたい

5点

- ・講義：基本的な内容、意見交換：各県苦労していることが聞けた
- ・他の市町との情報共有が出来た
- ・実際に意向調査を行った市町さんがどのようにして地区を選定したのか聞けて良かった
- ・他府県の取組状況や課題を知ることが出来た
- ・各県の悩みや問題点が聞けて有意義だった

(3)制度運用のための優良民間事業者との意見交換【講義・意見交換】

3点

- ・当市と全く違う状況の中での取組事例を当事者から聞けたことが良かった

4点

- ・県内情報なので多少聞いていた
- ・加賀森林組合の特徴的な取り組みの話を聞けた
- ・森林組合が積極的で羨ましい
- ・知っている事業体だが、森林経営管理制度に対する熱意等を聞けて良かった
- ・良い事例だけではなくできなかったことも知りたい
- ・良い事例で参考となった

5点

- ・森組の経営制度に対する積極的な取組姿勢は大変参考になり、県内の森組に対する指導に生かしてまいりたい
- ・境界画定から森林整備、森林所有者への利益配分まで一貫した体制整備
- ・刺激的で興味深いお話しを聞けた
- ・地域の森林組合と協力して制度を運用する方法が分かった
- ・林産組合制度や境界管理室の設置等、非常に先進的な取り組みをされていた

- ・経営管理制度のメリットに関する生の声を聞け有意義だった
- ・これまでの取り組みや今後の方向性等が分かりやすく的確に説明されていた
- ・理想とする取り組み
- ・森林組合の特徴について理解できた

(4)先進市町村の取組事例【講義・意見交換】

3点

- ・担当者の市職員から是非ご講義頂きたかった
- ・市職員の生の声をやはり聞きたかった

4点

- ・県内情報なので多少聞いていた
- ・地理や土地柄に合わせた制度運用があり、様々な視点があると感じた
- ・境界明確化の専門部署のあるかが森林組合でも集積計画の箇所の全てはできなかつたと聞いて難しさを感じた

5点

- ・アドバイザーと市との連携の重要性、有意性がよく理解できた
- ・実際の取り組み(近県のよく似た状況)は参考になる
- ・白山市のモデルを見ることが出来た
- ・市、森林組合、県の関わり方が参考になった
- ・白山市野地町での意向調査や集積計画の作成等の実際の取組事例を知ることができ大変参加になった
- ・意向調査及び集積計画の作成について具体的な話が聞けた
- ・市町の温度差がある中、熱心な取り組み
- ・森林管理制度の取り組みについて理解できた。意向調査から集積計画の作成まで詳しく説明をして頂けた

(5)経営管理権集積計画演習【演習】

1点

- ・課題が深まった

2点

- ・集積計画そのものが無知で取っ掛かりがつかみにくい
- ・林野庁の作成例はまだ考えが追いついていかないので、よく見直して身につけていきたい
- ・実際の業務に生かせる研修だと思いますが、集積計画の作成をしたことが無いので難しかった

3点

- ・受講生の理解度や取り組みの差が大きかった。筆数をもう少し絞り、作業にあたっての着眼点などを示してもよかったですのではないか
- ・学ぶべき事がまだまだたくさんあると感じた

4点

- ・自らが考えた集積計画に対する添削・指導を直接頂けたことは大きな収穫であった
- ・集積計画満期後の事業体へのつなぎ方

- ・市町村は他業務と併行してやるのは大変だと発表を聞きながら感じた
- 5点
- ・経験により演習の差がでていた
 - ・集積計画の規模感をつかむことが出来た
 - ・計画作成するにあたっての対象森林の考え方や経営管理の内容検討等のポイントを学ぶことができた
 - ・各県市町ご担当の実情がよく分かった

(6)市町村森林経営管理事業のための森林施業【講義】

2点

- ・森林の経験がなく、用語から覚えていく必要を感じた

3点

- ・内容の専門性が高く私の理解力が追いつかなかった

4点

- ・県の林務職員には大変有意義な内容であったが、林務以外の市町村職員にはかなり難しかったのでは

- ・天然更新の難しさ、広葉樹林化の奥深さ

- ・広葉樹林化は難しいということは分かったが、実際流れは広葉樹林化なのでそのギャップをどう埋めようか悩む

- ・天然更新完了基準を基本として考えていたがそれだけでは難しいことが分かった

5点

- ・市町村(関係者を含めた)が混交林森林整備の内容を決める必要がある(知識が必要)。県(試験機関)の支援による指導

- ・森林整備の課題を聞くことが出来た

- ・市が預かった人工林は更新伐ではなく切り捨て間伐が良いと思った

- ・広葉樹化はかなり難しいこと、100~200年の長期間を要することを学んだ

- ・大変興味深い内容であった

- ・針広混交化の理想と実態を踏まえるのに大変勉強になった

- ・天然更新が最適だと思っていた

- ・具体的な事例を交えた講義で分かりやすかった

- ・広葉樹林化がいかに難しいことなのか理解できた

- ・目標林型(広葉樹林化)の考え方方が参考になった

- ・現地に合わせた施業が重要であることが分かった

(7)経営管理権集積計画の作成・実施等に係る留意事項【講義】

3点

- ・全国的な事から地元に使えそうなものを考えていく必要を感じた

4点

- ・境界明確化の進め方について参考になった(しかし、本県においても金沢市や津幡町と同様、これまで手の入ってこなかった森林については現地と森林簿の不整合、境界の不明確など課題が多く

い)

- ・個人的な事業体に再委託の選択肢はない。市の事務とトラブルリスクが大き過ぎる
- ・色々今後課題となると想定される事について現段階での知見が聞けた
- ・境界明確化について少しモヤモヤが解消された

5点

- ・この研修に参加した目的に沿うような大変良い内容であった
- ・空中写真の活用→実施している(県の指導の場合)、発注の事務→積算について確認
- ・国土地理院のホームページがとても便利だと感じた
- ・市がやるべき事務について自分で説明できるようにならないといけない。市に寄添います
- ・集積計画の作成等を行うにあたって、市町村等に指導、助言するポイントを学ぶことができた
- ・航空写真の活用を実際に過程から見られたのは良かった
- ・内容が濃くて良かった
- ・非常に分かりやすい説明だった

II 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価

(1)研修に係る事務局からの事前連絡等は十分できていましたか？

1. できていた

- ・定期的にメールが来ていた

(2)研修の進行・運営流れについて

3点

- ・時間配分というか、事務局側でもう少しスマーズに行ってもらえないかと感じた(例えば、アンケートは記入した人から提出でよいのではないか)
- ・演習科目において林業職(技師)の方の作成したものも聞きたかった
- ・研修のボリュームが大きいので資料の量が増えるのは仕方ないが、少し使いにくいと感じた(例えば、事前のファイリング、付箋がつけなどされているとスマーズかと感じた)

4点

- ・初日の終了時刻の遅延(約30分)
- ・休息のタイミングを(時間が長くなった場合)
- ・受講生の問題だと思うが、発表の際の持ち時間をオーバーしていたのはどうなのだろうと思った

5点

- ・振り返りシートは提出後各自解散で良かったのではないかと思う
- ・2日目昼から途中で休憩が欲しかった
- ・スマーズな進行・運営がされていたと思う
- ・講義・意見交換ともに適切な時間配分がされていた

(3)研修運営スタッフの態度・対応について

4点

- ・最前列で受講したが、スタッフとの距離が近すぎた(最前列をもう一列下げてもよかつたのではないか))

5点

- ・席を左側にしてほしいという希望にご対応頂き有難かった
- ・懇切丁寧にご対応頂いた
- ・遅くなつての参加表明にも関わらず受け入れて頂きありがとうございます。お世話になりました
- ・大変お世話になった
- ・研修運営の円滑化に努力されていた
- ・コロナ対応がしっかりできた

(4)今後、どのようなサポートや研修等があつたら良いとお考えですか？

- ・この研修の実施箇所(ブロック)が増えれば良いと考える(距離的な問題、社会情勢等から、このような有益な研修に参加できないのはもったいないと考えるため)
- ・県単位で良いのでもう少し市町村向けの内容の研修をお願いしたい
- ・市町村向けの基礎からのサポートがあると良いと思う
- ・制度開始から1年半が経ち、市町村の取組状況に差ができるところから進捗に応じた市町村向け研修を複数用意
- ・事例がでたとき、事例を含めた内容の研修
- ・優良事例とともに上手く進んでいない事例を紹介し、原因分析と対処方法を話し合う研修の実施
- ・先進・優良事例のみを集めた研修
- ・先進事例地の現地研修等
- ・市、県、企業のレベルを合わせて協議したい(市のみ、県のみ、企業のみなど)
- ・配布資料が分かりやすく充実しており受講できて良かった。今後適時アップデートされた資料等が閲覧できる体制を充実してほしい
- ・このような森林経営管理法の研修や所得者不明土地に関する法整備の講義があると助かる
- ・税の使途に関する研修(森林整備以外の取り組み)
- ・事業体へ対する理解を深めたり良い関係を構築できる内容の研修

(5)その他、自由に感想をお書き下さい。(研修の中で特に印象に残った講義があれば教えて下さい。)

- ・資料1のスライド9「制度による効果」
- ・かが森林組合専務の講義(意見交換)
- ・広葉樹更新の手法などは今後に掛かる話なので特に印象に残った
- ・3日目・市町村森林経営管理事業のための森林施業の講義
- ・各県の意向調査実施状況について聞けて良かった
- ・勉強になった講義、市町での実務の状況等、全てが印象に残った。ありがとうございました
- ・このような研修は大変有意義であり市町村にはもっと参加してほしい
- ・もっと多くの事業体の取組事例を聞きたかった
- ・意向調査実施後、集積計画に至る過程での課題について意見交換する場があれば良い(今後増加するものと思われる)
- ・森林経営管理制度は民法等を踏まえて慎重に対応すべき点もある事を補足されていた講義を聞いて、制度運用の注意点についてより詳しく説明があればと思った
- ・法律関係の講義を今後もお願いしたい

- ・林野庁からの説明時間がもう少しゆっくりと説明してほしい
- ・3日間大変お世話になりました。今後ともご指導のほどどうぞよろしくお願いいたします

Ⅲ 森林経営管理制度円滑化対策研修の評価

(1)森林経営管理制度円滑化対策研修を100点満点で評価するとしたら何点ですか？減点した理由等も書き下さい。

70点

- ・市町村でやっていない内容があったため

80点

- ・グループ討議など意見交換の時間があると良かった
- ・都道府県向けてあったため
- ・参加者の市町村と都道府県を分けた方が良かった
- ・市町担当者への内容としてはどうなのか
- ・全て受けていないので

90点

・ブロックによって内容は違うと思うが、今日の私のような立場(初任者の市職員)の職員にとっては、あまりにも専門的なものも含まれており、個人的な理由ではあるが減点とした。県職員の育成を主としている研修だと考えていたが、市職員も参加すべきとても良い研修だと感じた

- ・休息のタイミング
- ・教室が思ったより狭く、換気頻度が少ない
- ・3日間では足らなかった
- ・地籍部局等、他関連部局や関係者の方の見解も聞ければ良かった

100点

・減点した理由は市町村の現状を踏まえ地域林政アドバイザーの活用、府県の協力の得方等の講義により、業務を効率的に進める内容もあれば良かったと個人的に感じた。最終講義で前述した内容が含まれており良かった(=業務を効率的に進める内容が含まれていた)

■中部・近畿②ブロック

I 本研修のねらい・内容をそれぞれどの程度理解できましたか？

(1)森林経営管理制度の概要と現状【講義】

4点

- ・概要をつかむことができ大変有意義だった
- ・業務上で気になっていた箇所を分かりやすく講義して頂き参考になった
- ・経営管理制度の運用方法について最新の考え方を知ることができた
- ・意向調査の順序当決めるについてやはり市町の基本的な方針をしっかりと立ててあることが大事であることが確認できた

5点

- ・地域の森林を誰かが面倒を見ていくことが重要であって、そういう状況にするのがこの制度の目

的とのコメントを受け、自分の中では経営管理権集積計画の作成が目的化していることに気づかされた。地域の森林・林業が良くなるにはどうすべきか広い視点を持つよう心がけたい

・改めて制度について復習することができた。あやふやなところや忘れていたところを思い出すことができ良かった

・疑問が解消できた部分もあった

・森林整備の必要性や意向調査から森林経営管理権までの流れが理解できた

・大事なところに絞って話をして頂けたので集中して聞けた

・意向調査は林地台帳の制度を上げるための手段でもあるという視点を持って取り組もうと思った

・とても分かりやすく、また、新たな有用な知識を得ることができた

(2)経営管理権集積計画の作成【講義・意見交換】

3点

・大変参考になった

・他事例も聞けて良かった

4点

・意向調査の考え方やコツについて理解が深まった

・各自治体、様々な取組方がある

・他市の取組状況を知られて参考になった

・他県の状況を知ることができた

・質問、コメント者を先に決めていたのは効率が良かったと思う。もう少し参加者の発表時間があれば良いと思う

・集積計画にむけた意向調査をしている皆様の意見をお聞きし参考になった

5点

・他自治体の意向調査への取組状況や考え方について知ることができ大変勉強になった

・各市町村手探りで取り組みを進めている中、他市町村の取組内容の情報を共有できることは大変有難い

・他県の取り組みや進捗について知ることができた。今後の業務に活かせるところがあったので参考にしたい

・意向調査は範囲によっていろいろある。その後を考える必要がある

・各市町村の手法で学び参考になった。進行具合は森町と同じくらいのところが多い模様

・他の市町村の優良事例を伺うことができて勉強になった

・皆さまが様々なリスクを考えながら調査されていることを強く実感し、ある種の危機感を持つことができた

(3)制度運用のための優良民間事業者との意見交換【講義・意見交換】

4点

・民間事業者を選定する上で、優れた事業者の経営姿勢や現場の活動などがどのようなものなのか(実感として)知っておく必要があると思うので良い機会だった。時間的制限があるが、1事業体ではなく、複数の事業体の話しを伺えればと感じた

・民間事業者（白糸植物園）の経営戦略に驚いた

- ・理念に基づいた森林経営で信頼できると思った
- ・間伐手遅れ材でも収益をあげる方法があることが分かった

5点

- ・とても参考になる話ばかりだった。各種論文も後日読み込みたい
- ・実施権者の生の声を聞くことができ大変参考になった
- ・今まで知らなかった技術や施業方法を知ることができて良かった
- ・民間事業者（白糸植物園）の考え方は他の事業体も参考にするべき
- ・森林組合以外の事業体でも努力次第では林業としてやっていくことができる事が分かった
- ・長期的な経済林を目指す具体的なプランを持っていることに刺激を受けた
- ・林業をバリバリに進めている事業体の声を聞ければ良いと思う
- ・普通じゃない事業者の考え方や施業の実績が参考になった
- ・経験や感覚ではなく、理論に基づく施業を行うことで本来の林業の在り方を実現できることが分かった
- ・大変興味深く聞かせて頂いた
- ・信念を持った会社の取り組みで興味深かった

(4)先進市町村の取組事例【講義・意見交換】

4点

- ・他市町村の取組内容は大変参考となるので共有して頂けるのは有難い
- ・計画的に素早い取り組み
- ・具体的な事例を聞けて参考になった
- ・富士市の分析を自身の町にも活かしたい
- ・配分計画まで進んでいる事例を聞くことができ参考になった

5点

- ・トップランナーである富士市のやり方や考え方は参考になった
- ・実例を交えながらの話しで実務に活かせる内容ばかりだった
- ・昨年度の状況は知っていたが、今年度の状況を知ることができたので良かった
- ・実際にどのように取り組むかイメージができる
- ・富士市の取り組みとして市単独ではなく、事業体との連携が必要であることが分かった
- ・方向性を決めて進められていて参考になった
- ・配分計画を立てることが前提とされた集積計画の話は新鮮味があった
- ・集積計画を決めるまでのポイントが分かった
- ・とても参考になった。計画制作時の資料にさせて頂く
- ・実務の流れが分かりて今後の参考となった

(5)経営管理権集積計画演習【演習】

2点

- ・全体を説明するのではなく、重要なポイントだけを説明した方がよかったです

3点

- ・概要、作成方法が分かり助かった

- ・集積計画作成のポイントを講義と課題発表を通して理解できた
- ・レベルの高い意見発表となった

4点

- ・区域の設定、計画の内容の理解が深まった
- ・正解はない、自治体毎はよく考えなければいけない
- ・研修生による様々な考え方を聞き勉強になった
- ・自分の課題の考え方伝えられたと思う。皆さんの課題を深く読み取ることができず質問や意見を上げづらかった

5点

- ・集積計画の考え方(経営の仕方)が様々あることを実感した
- ・林野庁作成事例は分かりやすくてとても参考になると思う。演習についてグループワークのようなことをすれば、より理解が深まるのではないかと感じた
- ・事前課題で集積計画作成に取り組むことで作成の判断や内容の精査の難しさを知り、演習でポイントを知ることができて良かった
- ・人によって集積計画が違う。何が正しいかは分からない
- ・今まで集積計画を作ることにハードルがあったが、小規模でもできることが分かったのでモデル的にやってみたいと思う
- ・実際に作業をすることにより、見えてこなかった問題点を発見できた

(6)市町村森林経営管理事業のための森林施業【講義】

3点

- ・人工林を天然林に帰化することは困難だと分かった

4点

- ・課題が分かり、今後どうするべきか悩む内容だった
- ・混交林化が難しいことが分かった
- ・針広混交林化の難しさがデータから分かった
- ・広葉樹林化が難しく年数もかかりコストも高いことが良く分かった
- ・針広混交林化は難しい施業技術であることを再認識した。逆に安易に針広混交林化や複層林化は呼ばない方が良いのではないかと個人的に思う
- ・技術的問題点が理解できた

5点

- ・広葉樹植栽の際にリスクヘッジとして針葉樹も植栽するという考えが興味深かった
- ・目標林型の考え方、それに誘導するための方法等、今後の業務に役に立つものになった。町有林の施業にも活用させていただきたい
- ・天然更新がいかに難しかったかについて統計や実例を交えた説明を受けたことにより、初めて聞く内容であったため、理解が深まった
- ・前生稚樹がないと更新は難しいこと、天然更新はコストがかかることが分かった
- ・人工林化は難しいと思った
- ・針広混交林化を甘く考えてはいけないと学んだ
- ・森林を施業していくにあたって大きな方向性が分かった

- ・新たな見識を得ることができ大変参考になった
- ・分かりやすい説明だった。今後役に立つと思う

(7) 経営管理権集積計画の作成・実施等に係る留意事項【講義】

3点

- ・境界を明確にするにあたり、所有者同士の合意が必要だと分かった

4点

- ・総務省、国交省の動きは参考になった
- ・関連法改正が進んでいる
- ・民法改正を注意深く見守りたい
- ・法令関係の最新の話しが聞けて参考になった
- ・他事例の詳細部分が聞けて良かった。固定資産税の情報をすぐ手に入れたいと思う
- ・民法改正情報が役に立ちそうである
- ・おもしろい説明だったが、少し説明が早すぎた。ゆっくり聞きたかった

5点

- ・最新の情報が得られて良かった
- ・境界の明確化について北海道での事例がとても参考になった。本町でも同様のやり方を検討したいと思う
- ・発注方法や最近の制度を取り巻く状況が分かって良かった
- ・プロセスだけはしっかりする
- ・もう少し時間がほしかった
- ・森林経営管理制度に係る他の法律や制度のことが分かった
- ・土地の扱いに係る講義について大変参考になった

II 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価

(1) 研修に係る事務局からの事前連絡等は十分できていましたか？

1. できていた

- ・丁寧な説明ありがとうございました
- ・十分にできていた

(2) 研修の進行・運営流れについて

3点

- ・内容を詰め込みすぎた部分があると思う

4点

- ・事前に講師のリストが頂ければ有難かった
- ・親切に対応して頂けた
- ・時間オーバーが複数回あった
- ・一日の始まりに前のスクリーンでスケジュール表を出すと良いと思う。また、講義の始まる前に「資料はこれを使います」と示してもらうと良いと思う

5点

- ・準備等有難かった
- ・講義前に講義の目的や概要の説明があったのが良かった
- ・受講者も発言できて良かった
- ・問題なかったと思う
- ・能動的に参加できるよう工夫されていて知識が定着した
- ・大変受講しやすかった

(3)研修運営スタッフの態度・対応について

5点

- ・有難かった
- ・講義中も資料を見つけられなかつた方に配慮して頂くなど、丁寧な対応がされていた
- ・コロナへの配慮などしっかりやって頂いた
- ・良かった
- ・丁寧に対応頂いた
- ・丁寧で良かった
- ・丁寧に対応して頂けて良かった
- ・皆さま大変親切でとても有難かった

(4)今後、どのようなサポートや研修等があつたら良いとお考えですか？

- ・今回のような研修を各都道府県に行って頂けると嬉しい
- ・全国の事例を知る研修
- ・先進事例や各市町村の取組例についてこれまで以上に展開して頂きたい。今回の研修でも、他市町村の取り組みがとても参考になった
- ・更に市町村取組情報を流してほしい
- ・コロナ対策で難しいと思うが、都道府県や市町村の担当レベルのグループ座談会
- ・集積計画作成時の技術的な助言
- ・今後も集積計画を作つてみるという演習は実施してほしいと思う
- ・制度の詳しい説明や国の動きは丁寧に説明する場を設けて頂きたい
- ・針広混交林化のやり方について
- ・森林情報の扱い方(この情報をすれば経営に適する適さないの判断ができる等)。G I S活用方法
- ・林務担当者として知っておくべき基礎知識の研修があれば受講したい
- ・林学に関する知識を深められる研修があつたら良い
- ・県へのお願いになるが、統一の見解が欲しい

(5)その他、自由に感想をお書き下さい。(研修の中で特に印象に残った講義があれば教えて下さい。)

- ・3日通して非常に分かりやすかった。特に林野庁からの講義がとても勉強になった
- ・森林管理制度の概要、集積計画の作成例
- ・研修の内容は理解できたが難しかったと思う。管理制度の市町の責任を取り上げたところが参考になった
- ・静岡県の中の市町村の動向を聞けて良かった

- ・3日間有難かった
- ・大変勉強になった。有難かった
- ・書面等では見えない事情等を教えて頂き大変興味深かった
- ・他県、他市町村ともっと意見交換等をしたかった(休憩時間での話しに限界があった)
- ・事前課題が難しかった。進め方のサポートとなる資料等がもっと欲しかった

III 森林経営管理制度円滑化対策研修の評価

(1)森林経営管理制度円滑化対策研修を100点満点で評価するしたら何点ですか？減点した理由等も書き下さい。

80点

- ・事前課題に日常業務が圧迫されてしまった。研修は非常に分かりやすかった
- ・研修のやり方のせいではなく、新型コロナ対策で研修参加者と突っ込んだ話、お酒の席で心を許して話し合うことができなかつたことが残念だった。研修自体はバランス良く出来ていたと思う

90点

- ・意見交換の場が大事だがある程度時間を守ってほしかった
- ・演習については、グループワークの方が研修生の理解が深まつたかと思う。優良事業体の話については、もう1つ2つあっても良かったと思う
- ・事前課題は少し取り組みにくかった
- ・事前課題が難しかつた
- ・コロナ対策のこともあり、難しいと思うが受講生間での意見交換がもう少しできたら良かった
- ・時間が不足している

100点

- ・大変良かった、参考になった

■西日本ブロック

I 本研修のねらい・内容をそれぞれどの程度理解できましたか？

(1)森林経営管理制度の概要と現状【講義】

1点

- ・質問の意図が資料でくまれていなかつた

2点

- ・言いたいことは分かるが、頭の中で整理できていない。説明はよく分かつた
- ・説明は分かりやすかつたが、初めての制度でやや難解

3点

- ・退職後の再任用で今の業務に就き、初めて携わる業務研修で予習もあまりしていなかつたため、中程度の理解度

- ・ポイントをおさえて具体的な説明が良かった

4点

- ・時間が短いので内容を現状に絞っての良いのかと思った
- ・聞きたいことが明快に聞けてとても参考になった。質問にも丁寧に回答いただけて助かつた

- ・制度概要等概ね理解できた
- ・昨年度から取り組みを始め、ふりかえりながら受講した。改めて制度のポイント（3点）を確認できた
- ・既に何回も説明をいただき理解をしてきたつもりだったが、改めて説明を受け、考えを改める部分もあることが分かった

5点

- ・100年かかる場合の優先順位は難しいと感じた
- ・事前学習と本日講義で理解が深まった
- ・市町村への指導について今後の進め方の参考になった
- ・林野庁担当の方の本音が聞けて、なお良い話であった。意向調査や集積計画作成は市町村の選択でしないことも可能だが、市町村の労力に見合うようになるべく成果を上げるべきと感じた
- ・制度の本旨が理解できた。林野庁からのコメントが参考になった
- ・林野庁としての考え方を聞けて良かった。認識が変わった
- ・システムに対する林野庁の姿勢が確認できた

（2）経営管理権集積計画の作成【講義・意見交換】

1点

- ・参加者としたい議論が深まらなかった

2点

- ・制度を軽視していたと感じた

3点

- ・各県市町等の実際の状況も把握でき参考となった
- ・意向調査等における各市町の現状と課題が生の声で聞けて勉強になった
- ・自分が直に市町職員として手をつけるわけではないが、指導時のポイントは押さえられた
- ・他の自治体の事例が参考になった

4点

- ・基本の流れを確認できた
- ・他の市町村の事例とどのような事が聞きたいのか（質問があるのか）を知れて良かった
- ・意向調査が制度の第一歩目なので、実際の状況などを聞けて良かった
- ・地籍や明確化が終了していくなくとも意向調査や集積計画作成をどんどん進めているという事例が聞きたい
- ・司会の方が話をするとき、声が小さくて聞き取りにくい。マイクを使ってほしい
- ・既に何回も説明をいただき理解をしてきたつもりだったが、改めて説明を受け、考えを改める部分もあることが分かった

5点

- ・各市町村の意向調査の状況を本市での実施に役立てたい
- ・各地で工夫して意識調査を実施されている
- ・様々な角度から意見を聞くことができ参考になった
- ・意見交換において、他自治体の事例発表に対して質問しても回答できないと思う

(3)制度運用のための優良民間事業者との意見交換【講義・意見交換】

3点

- ・優良事業者の特徴について理解が深まった

4点

- ・東部森林組合は組合長が着任されてから大きくなったと感じた
- ・これまで伺った森林組合の方はかなり保守的な傾向が大きかったので、講義で民間のように意欲的・改革的・先進的な事例をお聞きできて良かった
- ・東部森林組合のように将来を見据えて活動することは、いきなりは難しいかもしれないが、部分的にでも今後の助言等に活用したいと思った
- ・優良事業体であり、先進的な取り組みだった
- ・従業員確保、森林所有者への利益還元確保の内情が分かり勉強になった
- ・組合長の話は経営に特化していた。地域の森林をどうしたいのか聞きたかった

5点

- ・事業体の姿勢は大切であると実感した
- ・素材生産に係る林業機械導入によるコスト削減、安心な雇用体制、山元への利益還元に至るまで一貫した経営理念が素晴らしい
- ・組合経営者の覚悟が素晴らしい
- ・大変優良な民間事業者の事例で参考となった。今後一般的な(平均的な)民間事業体の実態について聞きたい
- ・組合長の話は明確で分かりやすかった。ここまで経営を安定させるまでの苦労話、失敗したことを見聞きたい
- ・優良な事例でとても参考になった
- ・他の事業体の考えが分かって良かった。優れた森林組合があることに驚いた
- ・意欲が高く、創意工夫されている状況が理解できた

(4)先進市町村の取組事例【講義・意見交換】

3点

- ・仕事上担当しているが新しい事を聞けて良かった。八頭町は町民のため進捗状況が聞きたかった
- ・2自治体の抱える実情と課題が全部ではないが、少し分かった
- ・鳥取県内の市町は非常に進んでいる

4点

- ・市町村でも悩みながら意向調査、境界調査を行っていることが分かった
- ・最後に補足いただいたが、なかなか外の情報が入り辛い市町村へと他の市町村の事例をもっと伝えられるよう工夫していきたい
- ・意向調査結果の解析など参考となった
- ・どちらもよく知っている内容だが、改めて今何をしているか確認できた
- ・八頭町の取組状況について非常に参考となった

5点

- ・特に鳥取市の本制度への取り組みは本市にとって大いに参考になる
- ・市町の現状と課題はどこも同じ。人の問題と考える程簡単ではない

- ・具体的な実態を教えてもらえ大変参考になった
- ・実際の市町の取り組みの経験による事例発表、市においては困っていることを八頭町においては意向調査の取り組みの経験による様々な提案がなされて良く理解できた
- ・鳥取市八頭町は同じ管内のため他県の事例が知りたかった
- ・市町村の工夫や苦労が良く分かった
- ・他の自治体の考えが分かって良かった
- ・現場での悩み、アドバイスが参考になった

(5)経営管理権集積計画演習【演習】

1点

- ・基礎知識が無く難しかった

2点

- ・再配分計画は現時点では兵庫でやられていないが、行うとなつた時に適した計画を提案できるよう精進する

・発表には準備が必要

- ・自分にとってはかなり難解であった。経験が必要

3点

- ・自分で取り組むことでどのような点で困るのかを知ることができた。実際に地元に当てはめた時にどうなるかを今後考えなければいけない

・多様な作成例があり、色々な再度から見ることができた

- ・なかなか奥深い様々な事例や制約が考えられる制度で十人十色の計画が解説付きで聞くことができ勉強になった

- ・急遽代理での対応だったため予習が足りなかった。設定をしっかりと自分で考えその筋にそって対応していくべきと考えた

4点

- ・意向調査等、事業の実施における優先順位の付け方はやはり難しい

・集積計画を計画するかどうかの選択の基準にやりやすさ、経済性以外の要素が更に設定したい

- ・十分な発表ができなかつた。他の方の発表や作成例をみて森林管理の心を入れ込むことが必要だと気づいた

・集積計画を立てるにも画一的な考え方でなくとも良いと分かつた

5点

- ・集積計画策定に係る様々な思いや考えが聞けて良かった

・事前説明が長く、肝心な課題の方が不十分だった

- ・集積計画の様々なパターンが示され参考になった。持ち帰って再度検討したい

(6)市町村森林経営管理事業のための森林施業【講義】

2点

- ・食害対策か、事前の判断が重要と感じた

3点

- ・混交林化など実務として知識が身についた

- ・針広混交林についての検討は全くしていなかった。目標林型の話はとても興味深い
- ・広葉樹林化は現実には長いスパンとなり所有者の人に話をするのは難しいと感じた
- ・広葉樹林化の課題や問題点を知ることができた

4点

- ・実際の事業実施時に迷うこともあるだろう
- ・混交林化で絶対に広葉樹を植栽する必要はなく過程として針葉樹を植栽しても問題ないことが再確認できた

・天然更新の入り口を市町村管理で行うという話があったが、所有者さんに返した後、しばらくしてから確認、再度預かることが必要になりそうだと感じた

・久し振りに大学の講義を受けているような感触で受講した。大変勉強になった

・一番重要なのは森林であること、荒らさないこと、前生稚樹、原則など勉強になった

5点

- ・現場での長年に渡る植生調査は信憑性を高く感じた
- ・大いに参考になった
- ・広葉樹林化はかなり困難ということで残念である。この分野の研究が更に進められていただければと思う。
- ・広葉樹林化の難しさを改めて理解することができた
- ・大変勉強になった

(7) 経営管理権集積計画の作成・実施等に係る留意事項【講義】

2点

- ・理解という意味では全部の講義に言えるが自信はない。活用できるかという点では十分に活かせる

3点

- ・自分で手を動かしていない部分なので要勉強事項と感じている
- ・各種法改正の利点と積極的に活用していきたい
- ・「やってみるしかない」と感じた
- ・「配分計画」は初めて聞く名称だったが分かった。質問に的確に答えていただきありがとうございました
- ・法改正の情報提供などは非常に参考になった

4点

- ・実際の計画作成実施時には迷うこともあるだろう
- ・市役所と話ができるまでの理解ができなかつた
- ・今後を見据えた説明がありがたい
- ・説明されるには時間が不足
- ・配分計画の指導になると思うので予め内容を勉強できて良かった

5点

- ・実際の発注事務に至った時には再度確認を求めたい
- ・国の法改正のポイントが分かったのが良かった

II 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価

(1)研修に係る事務局からの事前連絡等は十分できていましたか？

1. できていた

- ・事前課題の意図が十分分かっておらず提出が遅くなってしまった申し訳ありませんでした。

2. できていない

- ・課題の添付ファイルがPDFだったので資料の解像度が悪かった。生ファイルが良かった

(2)研修の進行・運営流れについて

1点

- ・会場設営は講義中のトイレの導線がつぶれている。進行は、講師の方への拍手を促しても良かったと思う

3点

- ・説明は予定の時間内でできるように準備してほしい
- ・休憩の頻度がもう少しほしい
- ・決められた時間通りに進行すると流れの良い研修となる
- ・全体的に時間が不足していたと思う

4点

- ・内容が盛りだくさんだったが、うまく運営していた
- ・時間内に終われなかつた
- ・良い環境で受講でき有難かった
- ・最終日の終了時間をもう少し早くできなかつたか？

5点

- ・事前の説明で研修が取り組みやすかつた
- ・全体の時間をもう少し長くとっても良いのではないか
- ・特に問題は感じなかつたが、受講生の質問内容に十分対応しきれていなかつた

(3)研修運営スタッフの態度・対応について

5点

- ・新型ウイルス対策等大変な中、気持ちよく受講できた
- ・大変お世話になった
- ・感染拡大にも配慮されており良かった
- ・良かった
- ・Very Goodだった
- ・お世話になり、ありがとうございました

(4)今後、どのようなサポートや研修等があったら良いとお考えですか？

- ・森林経営管理制度についてはもう少し走ってから浮き彫りになった内容・成果等を伝達してもらえる研修があればありがたい
- ・制度も進み、多くの事例が集まっていると感じるが、これらを基に情報提供、共有が進めば良いと思う。特に失敗事例が知りたい
- ・重箱の隅をつつつくような応対事例の講義

- ・初級編の開催
- ・市町村担当者が替わっても実施いただける体制をお願いしたい
- ・集積計画の実例をもとにした工夫や改善点などを共有する研修会の開催
- ・同制度に係る他部局(法律、土木など)横断的なもの
- ・意向調査、集積計画、配分計画、市町村管理事業などの実例を一通り学習できる研修
- ・Q G I S や森林クラウドを含む情報交換会
- ・Q G I S 研修
- ・自分の理解が追いついていないところがあるが、内容はとても濃く有意義なものなのでオンラインへの対応をお願いしたい

(5)その他、自由に感想をお書き下さい。(研修の中で特に印象に残った講義があれば教えて下さい。)

- ・全て良い勉強になった
- ・民間事業者（東部森林組合長）の話
- ・林野庁講師の説明はよく理解できた。説明が上手
- ・市町村の現状を知られたこと
- ・森林管理のための森林施業。実践的で分かりやすかった
- ・研修を受けて個人の考え方により計画が変わる。答えがあるようではない。本当に奥が深い制度
- ・少ない人数での研修だったため、重すぎず発言しやすい空気感だった
- ・公用車の駐車について会場の厚意で駐車料が無料となったのはありがたい
- ・事前課題が複雑すぎる。説明考察資料が少なすぎる。もっとシンプルにしてほしかった
- ・講師資料がたくさんあり、事前に予習しておきたかった

III 森林経営管理制度円滑化対策研修の評価

(1)森林経営管理制度円滑化対策研修を 100 点満点で評価するとしたら何点ですか？減点した理由等もお書き下さい。

40 点

- ・頭の中で整理ができず、何を質問して良いかも分からない自分に対しての評価
- ・一番大事な 2 日目を欠席してしまったため

80 点

- ・時間が足りないように感じた
- ・時節柄難しいかもしれないが、グループワークがあつた方が良い(情報交換)
- ・事前課題は発表時にもっと効果的な方法によること。優良民間事業者との意見交換は必要なし。
実例の検討・説明が少ない
- ・参加県にかたよりがあった。多くの県が参加できるよう、時期を検討してもらえると有難い。研修は勉強になった
- ・事前課題で与えられた集積計画の見本ファイルの森林簿データへの貼り付けがうまくいかず時間がかかった。フォーマットを整えるなど受講生の負担軽減をしてほしい
- ・研修が長く感じた。休憩が少ない
- ・講師の説明が参考になることが多かったので、事前課題など参加者の発表のウェイトは小さくした方が良いと思う

90 点

- ・もう少し活発な意見交換になる様にできたら良い
- ・受講生側にも差があり、自分には難しい場面もあったが、全ての講義が参考になるものだった
- ・実際に所属の市町村森林を例にとって、モデル的に集積計画の作成練習を行った方が良かった
- ・「綴り〇の〇ページです」と言われない限り、どの資料を見ればよいのか分かりにくかった。(資料の綴り方が分かりにくかった。量もすごい量だった)
- ・各研修生の書いた質問への対応時間がみてなかつたこと。あとはとても良かった
- ・自分の知識不足で演習課題ができなかつたため
- ・進行や議題設定は適切と考えた。あとは、参加者間でもう少し話し合える場があれば良かったと思う

■四国ブロック

I 本研修のねらい・内容をそれぞれどの程度理解できましたか？

(1)森林経営管理制度の概要と現状【講義】

4点

- ・法制度がより理解できた
- ・制度の概要についてはこれまで何度か県の研修である程度は理解していたが、県のフィルターを通して(県下5地域への推進センター設置ありき)の研修より、林野庁からの全国の現状などケーススタディー的な説明の方が分かりやすかった
- ・職場では聞きにくかった細かい疑問点についてご教授いただいたので大変ためになつた
- ・県の目標の一つとして、皆伐再造林があり、森林経営管理制度でもそれを意識して進めなければならないという縛りを感じていたが、決してそうではなく、森林の公益的機能の發揮こそが大切なだと改めることができた
- ・改めて制度について復習ができる良いおさらいになった
- ・第一に公益的機能の發揮を考え進めていくこと
- ・制度の主旨、活用にあたってのポイントなど改めて確認できた
- ・制度の活用について理解が深まった。制度の活用について狭く考えすぎていた
- ・全国の事例など参考になった
- ・改めて制度の概要を理解できた。全国の取組状況が8割の市町村で行われている現状。管内市町村の支援を手厚くし、意向調査にまで持っていくたい
- ・話を聞くのが精一杯で、研修が終わってから再度資料をじっくり読み返し、自分の中に取り込みたいと思う
- ・森林経営管理制度の目的や意義を知ることができた

5点

- ・当制度の基礎的な部分を細かい点まで含めて改めて学ぶことができた
- ・必ず集積計画を策定しなくてもよいとの説明あり
- ・分かりやすく良かった

(2)経営管理権集積計画の作成【講義・意見交換】

2点

- ・部分的になるほどと思うことはあったが、ねらいをきちんとおさえられたかと言わると少々自信がない。配布資料の読み直しや動機と理解を共有したい

・発表するのに緊張し抜けた部分が多くて他の取り組みを活かせるよう研究していきたい

3点

- ・計画の記載について経営管理内容など認められない文言や後々の事業円滑化のため、留意事項を丁寧に書く必要がある事が分かった

・客観的なご意見が大変参考になった。まだ、基礎的な事項で理解できていない部分があり、他市町村の現状を聞かせていただいたものの、質問ができるほど理解が追いつかなかった。この反省を活かしてもっと知識を深めたいと思った。

4点

- ・意向調査における所有者不明対応の方法例が分かるより良かった
- ・各市町の活動状況が分かり参考にすべきところがあった
- ・林野庁がチェック作成を手助けしてくれると知れたことがありがたかった
- ・集積計画作成に際しての注意点が確認できた
- ・他市町村の現状が理解できた。日高村のビジョンが参考となりそう
- ・どれだけ汗をかけるか。近道はないと感じた
- ・研修後にもう少し皆さんの事例を読み込み参考にしたい
- ・他県の取組状況が分かった。回答率を向上させる方法が分かった

5点

- ・意向調査からの集積計画までの流れを把握することができた
- ・市町村の集積計画の勉強になった

(3)制度運用のための優良民間事業者との意見交換【講義・意見交換】

3点

- ・民間事業者の現状を直接知ることができた
- ・中村市森林組合の組織努力自体はよく理解できたが、当制度や当研修の中でどう位置付けているのかよく分からなかった
- ・アンケートに条件を付するなど参考になった。作業員の賃金改善などの取り組みが参考になった
- ・中村市森林組合の理念を知ることができた

4点

- ・職員の平均年齢も34歳と若く、森林に関する全ての業務に従事されるとのことであさに山のプロだと感じた。新たな森林管理システムを円滑に進めるために、地元森林組合、事業体を認定する県とも情報を共有し、協議したい

・組合としての理念から始まり、普段の運営の仕方など特徴が多かった

・中村市森林組合についての活動状況や課題についてわかりやすかった

・作業員が足りないのはどこも同じだとわかった

- ・市町村及び所有者の声は聞けても事業体の声は聞けなかつたので今回聞けることができ良かった

5点

- ・制度開始にあたり事業者の体制の変更をしたなどの実例が知りたい
- ・優良民間事業者を選定等する際の参考になった。今後もできるだけ多くの事業体について知り、目を養っていきたい。
- ・いろいろな考え方の元、集積計画が立てられることが理解できた
- ・森林組合の理解が足りていなかったのでとても勉強になった
- ・作業員を全ての業務に従事させることによって組合内のバランスがよく取れており大変参考になった
- ・「恒常的な班を作っていない」作業の流れが上の者から一方的に教わるのではなく、色々な考え方を出し合い、またモチベーションを上げるよう工夫されていてやりがいのある職場だと感じた。制度についても多方向から活用して頂けそう
- ・中村市森林組合の特徴が分かりやすく勉強になった。作業員の賃金の問題はなるべく早く解決できると良いと感じた

(4)先進市町村の取組事例【講義・意見交換】

3点

- ・手順について分かりやすくまとめられていたので今後の指導に役立てられる

4点

- ・具体的な方法、改善点が分かり良かった
- ・今まで先進市町村の取組内容を直接担当者より講義を頂いたことが無かったので大変参考になった
- ・自分の勤務地における優良民間事業体の実績しか知らなかつたので、大変ためになつた。もっと様々な事業体の話を聞いてみたい。四万十市さんの活動内容に感銘を受けた
- ・先日開催した愛媛県の新たな森林管理制度の説明会では、地籍調査が進んでいないため、なかなか制度運用が進まないという理由を聞いていたので同様の状況でありながらも制度運用を前向きにしている四万十市には、尊敬の念を覚える。自県でも参考にしていきたい
- ・先進事例を参考に制度の実施を進めていきたい
- ・意向調査のやり方について前回を踏まえ改善しながら進めていかれている
- ・熟読し、市町村にアドバイスできるよう、いいところを拾い出したい
- ・具体的な事務の進め方や考え方方がわかつた

5点

- ・特異な地域での取り組みが参考になった
- ・四万十市の取り組みについてとても参考になった
- ・近くにここまでちゃんと進んでいる地域があるのを知らなかつたので良かった
- ・四万十市がどのように当制度を進めているかが良く分かつた
- ・本序を通して四万十市の取り組み方は情報提供いただいたが詳細な情報が直接聞けて良かった
- ・四万十市の事例が分かりやすかつた。意向調査は場合にもよるが、直接訪問が一番分かりやすく、所有者も安心できるのではないかと思う

(5)経営管理権集積計画演習【演習】

2点

- ・対象森林の決定、経営管理権の存続期間など各担当者によって考え方方が様々だということが分かった(とても参考になった)。記載内容については市が何を行い、何をしないかを明確にすることや不適切な内容があったとコメントを頂いたが、難しく理解しきれない点があった
- ・森林に携わった初心者にはとてもハードな課題だった。森林の状況を深読みし、別添の文言についても勉強すること等、課題が山積み

3点

- ・自分で集積計画を立てる機会はこれまでになかったので良い機会を与えていただけて感謝。今後は、積極的に経験を積みたい。
- ・ひたすら難しいと思った。勉強したい
- ・集積計画の作成の仕方が概ね理解できるようになった
- ・難しかった

4点

- ・紹介された注意点等を振り返り、今後に活かしていきたい
- ・各々の集積計画、林野庁からの集積計画がとても参考になった
- ・様々な考え方の大変参考になった。計画策定上のポイントの捉え方(保安林、地形、周辺公共施設)など今後に活かしたい

5点

- ・集計計画にあたり着目点、考慮した点が理解できた
- ・色々な見方、考え方があることがわかった
- ・考え方や方向性は間違っていないと思うので後はどうやって形にするか(様式の文言等)を早急に取り組み直したい
- ・実際に集積計画を作成する際に非常に役立つ内容だった
- ・参加者それぞれ様々な視点で計画を立てているのかわかったし、講師が実際に例を作成してくれたのが良かった
- ・受講生の発表を聞き、色々な考え方があり、勉強になった。このような機会があれば集積計画を作成したい
- ・集積計画を作成する上で注意するべきことがわかった

(6)市町村森林経営管理事業のための森林施業【講義】

3点

- ・管内市町村にこの制度を活用し、針広混交林化へと誘導するところがある。講義で聞いたことを参考に山を見に行きたいと思った

4点

- ・広葉樹林化は様々な点でハードルが高いと感じたが、今後の業務の参考にしたい
- ・広葉樹林化は容易でないことが良く分かった
- ・職場に持ち帰り検討したい
- ・広葉樹の天然更新については安易に考えず、前生樹、周辺の稚樹等を十分理解し、判断していくと考えている
- ・市町村がお預かりした森林を、100年後を目指しての施業を考えるということはとても責任がある仕事だと痛感した

- ・広葉樹林化は容易ではなく、むしろ人工造林より難しいことが分かった
- 5点
- ・間伐、皆伐施業選択の参考になった
 - ・今治市では長伐期非皆伐複層林施業を進めてきた。公益性の高い施業で市としても(個人的にも)推進したいが、高度な知識と技術が必要であり、100~200年オーダーのモニタリングが必要とのことで集積計画に「複層林化を図る」と明記しづらい
 - ・とても興味深い講義だった。今後も情報提供がいただけるとありがたいと思った。
 - ・結局どのような施業が良いのかわからなかつた
 - ・針広混交林の話が聞けて良かった
 - ・すごく分かりやすく充実した内容だった
 - ・天然更新、針広混交林への誘導の難しさが理解できた
- 点なし
- ・森づくりの考え方についてとても参考になった。様々なことを考えながら地域に合わせた森林施業が必要と感じた
 - ・大変興味深いお話しであった。森づくりの基本的な考えが勉強になった

(7)経営管理権集積計画の作成・実施等に係る留意事項【講義】

4点

- ・境界の見える化について大変分かりやすく講義いただき勉強になった。G I Sについて知識が少ないので帰って勉強したい
- ・集積計画の作成・実施について、今後は自分からやってみたいと思えた(これまでそのような気持ちになれなかつた)
- ・無料のソフトウェアやオープンデータを使用してここまでできるのかと感心した。参考にしたい
- ・作成・実施の際、参考としたい
- ・集積計画作成のヒントが多数あり、参考になった
- ・集約化を進める上で国調が進んでいなくても一定可能な範囲で情報を整理できる術を教えていただいた
- ・具体事例を見ながらの講義は分かりやすかつたのですが、実際身近な作業ではないので、市町村にアドバイス等できるようになるにはまだまだハードルが高い
- ・境界の明確化の復習になって良かった

5点

- ・想定ではあるが、手法として参考になった
- ・使えるものは使ってうまく活用していこうと思う
- ・今あるデータでも進められる例は今後に活かしたいと思う
- ・具体的なG I Sを見せながら示していただいてどういうことをやればよいのか良くわかつた
- ・林野庁の正直な感想等が聞けて有意義であった

点無

- ・管内市町村は国調の進捗率が良い、悪いところの差がある。国調がおわっていないから意向調査ができない、との声がある。しかし、今回講義を聞いて当事者同士の合意があれば境界を確定できるということを再度伝えたいと思う

II 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価

(1)研修に係る事務局からの事前連絡等は十分できていましたか？

1. できていた

- ・丁寧に連絡されていた

(2)研修の進行・運営流れについて

4点

- ・演習発表には時間が足りなかった印象がある

5点

- ・大変勉強になった。ありがとうございました
- ・質疑応答が大変中身のあるものとなったのは、進行の方のおかげであると思う。ありがたい
- ・丁寧な説明で分かりやすかった
- ・会が円滑にまわっており、非常に充実した研修だった
- ・良かった
- ・進行は分かりやすく示していただいた
- ・分かりやすかった
- ・スムーズにできていた
- ・3日間お疲れ様でした、ありがとうございます
- ・円滑な運営ありがとうございます

(3)研修運営スタッフの態度・対応について

5点

- ・すごく丁寧に対応していただいた。コロナ渦で大変だったと思うが、開催していただきありがとうございました
- ・個別質問をさせていただいた際は大変丁寧な回答をいただいた。皆さん優しくて温かい研修だった
- ・特に心配であった感染症対策もとられていて安心しました
- ・感染拡大対策もされており良かった
- ・コロナ対策の徹底がされていた
- ・室温も気にしていただけ良かった
- ・丁寧な対応ありがとうございます

(4)今後、どのようなサポートや研修等があつたら良いとお考えですか？

- ・初めて円滑化対策に参加させていただいた。主な対象は市町村を指導する県職員となっていたが、今後は実際に市町村を主なターゲットとした研修を行っていただきたい
- ・なるべく多くの自治体が参加できる体制ができたら良いと思う
- ・森林G I Sの有効活動を推進していきたいと考えているため、今回よりさらに深まった内容の研修
- ・毎年度、このような円滑化対策研修を実施していただければとても助かる。配分計画策定済みの

市町村の意見も聞いてみたい

- ・同様の研修があれば参加したい
- ・これから市町での取り組み事例がたくさん出てくるであろうと思うので、参考になる取り組みを紹介しつつ、国での法整備状況について解説していただきたい
- ・今後、情報が集まれば他県の取り組みなど詳しく紹介する時間があっても良いかと思った
- ・この制度が数年経過する事により、全国に蓄積された優・悪事例を教えて欲しい
- ・実際に各地で作成されている集積計画や配分計画を見ながら色々話し合うような場があると良い
- ・先進地(四万十市のような)の話をもっと具体的に聞いてみたかった(集積計画の内容等)
- ・事業費算定に関する演習、意向調査地区選定に関する模擬演習
- ・林務をあまり分かっていない人のための研修と合わせた森林経営管理制度説明会

(5)その他、自由に感想をお書き下さい。(研修の中で特に印象に残った講義があれば教えて下さい。)

- ・大変中身の濃い研修を開催いただきありがとうございました
- ・特に四万十町の主幹や林野庁講師には良い刺激を受けた。担当地域での未整備林の解消・森林の公益的機能の発揮に尽くしたい
- ・林野庁の生の声を聞けて良かった
- ・3日間大変勉強になった。4月から入庁したばかりで分からぬ部分もあったが、帰って復習したい。印象に残った講義は、林野庁の講義、優良民間事業者との意見交換、市町村森林経営管理事業のための森林施業
- ・経営管理権集積計画を自分で作成し、研修時に発表する課題は非常に良かった。やはり、自分で作成してみないと分からぬため、事前の勉強になった。また、研修当日に様々な考え方を教えていただくことにより、より理解することができた
- ・市町村が担う役割が多く、その分責任が重大。だから県が支援をしていかなければならないが、実際現在の職は2年目であり、なかなか市町村の支援ができる程、林業についての知識が乏しいため、このような研修をしていただければすごく助かる
- ・経験が浅いのでその場でお話しされた内容が頭に「スーっ」と入ってこず、事前に資料に目を通していればもっと深く聞けたのかと思う
- ・意向調査から配分計画までの詳しい流れ(スケジュール)がわからなかった

III 森林経営管理制度円滑化対策研修の評価

(1)森林経営管理制度円滑化対策研修を100点満点で評価するとしたら何点ですか？減点した理由等もお書き下さい。

70点

- ・公務時間外を研修で使う場合があったのでスケジュールなどの見直しが必要

80点

- ・減点は受講者である自分の受け皿が十分でなかつたため
- ・参加者同士の交流議論がもう少しあるのかなと思っていた(コロナの影響もあるかと思いますが)
- ・2日くらいで行うとありがたい

90点

- ・少し時間が不足していると感じた

- ・様々な立場、理解度の方が出席していると思うのでもう少し時間をかけて研修していただきたかった
- ・今回は全く知識がない状態だったので講義形式が多くためになつたが、次回参加する際は、アウトプットを目的としてもう少し討論等を行い研修も組み込んでいただけると嬉しいと感じた
- ・参加同士のディスカッションがあれば情報共有が図れる（コロナのため今回はなかつただけかもしませんが）
- ・森林組合の話は制度とはあまり直結していないと思ったため
- ・時間配分

■九州ブロック

I 本研修のねらい・内容をそれぞれどの程度理解できましたか？

(1)森林経営管理制度の概要と現状【講義】

3点

- ・スライドのピントが合わなく見にくかった。各地域の事例紹介が参考になった

4点

- ・譲与税の使途についての考え方など参考になった
- ・制度の考え方を改めて見直すことができた

5点

- ・分かっているようでもよく分かっていないモヤつとしたところが解消された気がする
- ・現状等の確認ができた
- ・疑問点についてピンポイントで講義頂いた
- ・意向調査の目的、森林関係者の責務など、考え方の基本について説明があり、ありがたい内容だった
- ・法令や現地の声に詳しく理解の幅が広がった
- ・改めて制度の趣旨、贈与税の使途について林野庁の見解が確認できて良かった
- ・質問に対する林野庁回答については今後の実務に大いに役立つものと感じた。参考にさせて頂く

(2)経営管理権集積計画の作成【講義・意見交換】

3点

- ・事例発表をもう少し長くして良いのではないかでしょうか
- ・他の自治体の事業の進め方を詳しく交換できれば良い
- ・質問への回答は良く理解できたが、発表者は事前に教えて頂ければ良かった。自分の発表をまとめるのに他の人の発表が頭に入らなかった

4点

- ・直接事務に携わった市町の担当の方の話が特に参考となつた
- ・各市町村の進め方・考え方について情報収集できた
- ・他県の現状がよく分かった
- ・集積計画の作成についてもう少し時間を割いてほしかった。2日目PMはしっかり聴く
- ・受講生皆様のご苦労が分かった

5点

- ・他市町のやり方が分かり、内容をよく調べて取り入れていきたい
- ・疑問点についてピンポイントで講義頂いた
- ・他市町村の取組状況が確認できた

(3)制度運用のための優良民間事業者との意見交換【講義・意見交換】

4点

- ・人材育成の大切さが分かった。行動指針をデスクマットにはさみます
- ・安全管理、現場管理の取組方法について参考となるものが多く、地元の事業体にも是非普及させてていきたい
- ・田中林業の優良企業の中身の一端を見た気がする

5点

- ・本市の事業者にも研修内容を紹介し、より良い事業を行ってもらえるように助言していきたい
- ・具体的な取組事例を伺い、また経営理念の在り方など今後の事業体指導に是非活かしていきたい
- ・林業事業者の意識の高さ
- ・ビジョンの意識が高い事業者の話が聞けて良かった
- ・同じ立場の林業事業体として、大変興味深く聞くことが出来た。安全管理についても大変参考になった
- ・優良事業体の経営の進め方が参考になった
- ・模範的な林業経営者。当管内にも欲しい経営者。とても良い内容だった
- ・事業体育成に役立てたい
- ・経営理念が素晴らしい

(4)先進市町村の取組事例【講義・意見交換】

3点

- ・鹿児島県のサポートが分かって良かった

4点

- ・市町村サポートセンターの話は参考になった
- ・サポート体制が整っていると感じ、当県でも参考にさせて頂きたい
- ・市、県森林組合連合会、市町村サポートセンターの連携が取れている

5点

- ・市町、県、関係団体の連携の重要性を改めて感じた
- ・県、林業団体の連携が良く取れていた
- ・やってきた方向性が認められて自信がついた
- ・当制度の解釈によって、それぞれの行政の取組が変わるということが分かった
- ・取り組みについては鹿児島市のモデル事業を参考に進めてきたので特にコメントはなし

(5)経営管理権集積計画演習【演習】

3点

- ・自分の説明がまとまりなくて申し訳なかった

- ・多くの考え、説明を聞くことができたのは良かったが、全体を総括した林野庁の作成例についての説明を少し詳しく伺えればより良かった(全国的な事例も踏まえてのお考えがあると思うので)。
- ・考え方も様々であるが、ポイントについて後でしっかりと見直しておきたい
- ・図面を分析する能力を高めないといけない
- ・もっと時間が必要
- ・受講生の取り組みに濃淡があり、あまり参考にならなかった

4点

- ・集積計画は人それぞれ
- ・林野庁の説明はよく分かった。研修生の発表はそれぞれ考え方方が異なることが確認できた
- ・集積計画作成に当たり、基本的な考え方方が理解できた

5点

- ・色々な考え方を聞くことができ参考になった

(6)市町村森林経営管理事業のための森林施業【講義】

3点

- ・民有林で行政が目標林型を設定することは難しいとの固定概念がある
- ・常緑広葉樹の混交林化の可能性についてもう少し詳しく聞けると良かった
- ・大変有意義な講義で有難く拝聴した。複層林化がいかに大変な施業であるかを痛感した

4点

- ・天然更新も難しいのだと認識できたため、計画地選定について市町と共に考えていきたい
- ・広葉樹林、複層林化への更新の難しさ
- ・九州に限ってこの事業に沿った話を聞いたかった
- ・基本的な考え方は十分理解できた。しかし、現実の林分においてどのように施業を行っていくのかは非常に難しい課題であると思う

5点

- ・混交林化にするには長い期間が必要であり難しいこと
- ・人工林→複層林化の難しさ
- ・新たな知見を得ることができた
- ・針広混交林化については地理的地域的要因による部分が大変大きいので取り入れる際は検討が必要かと思った
- ・針広混交林への誘導の困難さを理解
- ・意見を言えなかつた事が残念だった

(7)経営管理権集積計画の作成・実施等に係る留意事項【講義】

3点

- ・制度が多く難しいと思ったが、有効な手段は活用していくよう、勉強していきたい
- ・当市でも税務部局との対応に苦慮している

4点

- ・北海道の森林組合が行っている境界明確化の資料(送付文書等)があれば頂きたい
- ・境界についてはよく懸案ともなるので今後参考にしたい

5点

- ・意向調査後の実務をどう進めていけばいいのかが分かった
- ・内部的に理解できた
- ・疑問点についてピンポイントでご講義頂いた
- ・関連する法改正の話まで聞けたので有意義だった
- ・色々な事例を紹介して頂いて参考になった
- ・各種制度の見直しや事例紹介が参考になった

II 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価

(1)研修に係る事務局からの事前連絡等は十分できていましたか？

1. できていた

- ・課題の印刷等大変お世話になった
- ・研修課題で自分のミスで何回かやり取り、親切にして頂いた。ありがとうございました

(2)研修の進行・運営流れについて

3点

- ・集積計画作成の演習方法は見直しが必要

4点

- ・時間オーバーがあったが、それ以外は良かった
- ・時間配分は難しいと思う。多くの資料の整理ご苦労様でした
- ・発表させたり、名指しされたり緊張感のある研修で良かった。初日だけが終了が遅くなつた
- ・本来はグループ討議して発表する研修だったと思う。コロナで難しかったことと思うが、他研修生の様々な考え方を聞きたかった
- ・タイムスケジュールがちょっとコントロールできていなかつた

(3)研修運営スタッフの態度・対応について

4点

- ・大変丁寧な態度・対応だった
- ・フレンドリーに対応して頂いた

5点

- ・大変快適に受講できた。ありがとうございました。
- ・お世話になった
- ・親切で良かった

(4)今後、どのようなサポートや研修等があったら良いとお考えですか？

- ・手探り状態は皆同じかと思うので、今後も研修等を通じ、情報共有しながら地域の森林経営、整備が進めていければと思う。
- ・各市町村で色々な進め方が出てくると考えられるので、先進的な事例などを紹介して、自分の地域に合ったやり方を考えることができる研修
- ・当制度の具体的対応事例

- ・市町村毎の森林所有者状況等に則した研修及びサポート
- ・自治体を対象とした研修(林野庁からの)もあると良い
- ・市町村経営管理事業の取り組み方(設計書の作り方、検査等)について受講してみたい
- ・混交林化、複層林化を目指す上で稚樹の確保が重要とのこと、伐採の安全確保との兼ね合いもあり、作業方法の指導方法を考える必要があると思うため、その研修等があったら良い
- ・意見交換の場を増やしてほしい
- ・Webシステムによる受講

(5)その他、自由に感想をお書き下さい。(研修の中で特に印象に残った講義があれば教えて下さい。)

- ・市町村森林経営管理事業のための森林施業の講義が印象に残った。ただ、森林経営管理事業の中で取り組み事項を示して頂きたかった
- ・林野庁の講義、話し方が分かりやすかった
- ・制度を作った林野庁の方々のお話しやつながりができて良かった
- ・直接林野庁の考えが聞けて非常に良かった
- ・皆様の熱意が伝わった。有難かった

III 森林経営管理制度円滑化対策研修の評価

(1)森林経営管理制度円滑化対策研修を 100 点満点で評価するとしたら何点ですか？減点した理由等もお書き下さい。

80 点

- ・資料が多く、非常に参考になるが、説明を受けていないものも多く、後から目を通して確認したい
- ・林野庁の説明をもう少し聞きたかった

90 点

- ・時期的に早かったから仕方ない部分もあるが集積計画作成後の進め方や事例の紹介をもう少し勉強したかった
- ・駐車場がある会場を選定して頂きたかった。時節柄、懇親会が出来なかつたのが残念
- ・初日の遅れだけがマイナス点
- ・課題解決演習において意見交換ができれば良かった
- ・演習の実施方法についての改善
- ・タイムスケジュール

100 点

- ・大変有意義だった、ありがとうございました

参考資料1－4

ブロック事務局名簿

*運営スタッフは主な者である。

北海道・東北ブロック事務局

名称	宮城県林業振興協会		
所在地	〒981-09141 宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎10F		
電話番号	022-301-7501		
運営スタッフ	事務局長	田畠正紀	
	スタッフ	金澤孝之	光岡志保 小山とも子

関東ブロック事務局

名称	公益社団法人 とちぎ環境・みどり推進機構		
所在地	〒321-0974 栃木県宇都宮市竹林町1030-2		
電話番号	028-643-6801		
運営スタッフ	事務局長	瀬田正幸	
	スタッフ	大塚初恵	

中部・近畿①ブロック事務局

名称	石川県山林協会		
所在地	〒920-0362 石川県金沢市古府1-197		
電話番号	076-240-7950		
運営スタッフ	事務局長	坂口浩一郎	
	スタッフ	野村吏絵	

中部・近畿②ブロック事務局

名称	公益社団法人 静岡県山林協会		
所在地	〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号 県庁西館9階		
電話番号	054-255-4488		
運営スタッフ	事務局長	西島 潔	
	スタッフ	河合征彦	高尾篤史

西日本ブロック事務局

名称	鳥取県林業普及の会		
所在地	〒680-0947 鳥取県鳥取市湖山町西2丁目413番地 鳥取県山林樹苗協同組合内		
電話番号	0857-28-4886		
運営スタッフ	事務局長	有吉邦夫	
	スタッフ	谷口奈々	

四国ブロック事務局

名称	一般社団法人 高知県山林協会内	
所在地	〒783-0055 高知県高知市伊勢崎町8-24	
電話番号	088-822-5331	
運営スタッフ	事務局長	長澤佳暁
	スタッフ	橋本達夫 永野俊彦

九州ブロック事務局

名称	鹿児島県森林組合連合会	
所在地	〒892-0816 鹿児島県鹿児島市山下町9番15号	
電話番号	099-226-9471	
運営スタッフ	事務局長	後藤 猛
	スタッフ	西 太志 久野真実 渕脇咲季 加世田加奈子

参考資料1－5

新型コロナ・ウイルスに対応した森林経営管理制度円滑化対策研修の 実施方法について

1 基本的な考え方

- ・コロナであっても何らかの形で研修を行う。（予定したものには及ばないが一定の成果は確保したい。）
- ・コロナによる制約の下で可能な限りの効果が上がる方法を探る。

2 コロナによる制約の区分ごとの対応方法

（1）参加者が会場に集まらない場合（緊急事態宣言など）

＜研修講義＞

- ① オンデマンド配信（予め録画・編集した動画を配信）及び資料配布を行う。
 - ・各講義を録画し、参加予定者等に対してアプリインストールの手間が少ない YouTube を配信に利用する。
 - ・YouTube のリンク（URL）を参加予定者に連絡し、一定期間視聴可能とする。
(一般的の者には内容を誤解される場合があるので録画の視聴は参加予定者に限定し、都合がよい時間に見られることと、質問の回答のため締切日を設ける必要があることなどを勘案して、視聴可能な適切な期間を設ける。)
 - ・講義への質問については期限を区切って事務局のメールアドレスに送ってもらい、林野庁等の講師と共有する。林野庁等の講師からの回答は事務局から参加者に送信する。
 - ・ライブ配信（リアルタイム）は発信場所が複数になり、円滑に配信できない恐れがある。また、発信してもらう講師への大きな負担となるので行わない。

②動画配信・資料配付の準備

- ・林野庁講師、森林総合研究所講師（森づくり）の講義については、全林協が録画を行い、配信する。
- ・講義資料の配布はブロック単位とせず、開催不能となった全ブロックに共有するものとする。
- ・配信動画及び資料配付を踏まえた、事後質問については、林野庁及び全林協で精査し、書面回答の必要性があるものに限り、講師に取りつなぐこととし、講師の負担軽減に努めることとする。

<事前課題>

- ・コロナ対応の有無にかかわらず、各ブロックで予定している研修開始日の2ヵ月前（ただし、1回目北海道・東北、2回目四国は、日程に余裕がないため6週間程度前）に、受講生には「受講の手引き」とともに事前課題を送付する。
- ・事前課題は当初予定の締切日で、研修開始の3週間前に提出を促し、2週間前までには受講生には提出してもらう。
- ・緊急事態宣言などで、集合研修が出来なくなった時点で、オンデマンドで研修を行うことを（県窓口もしくは事務局を通じて）2週間前には受講生に伝える（状況により、これより短い期間とならざるを得ない場合もある）。
- ・オンデマンド研修となった場合、事前課題として提出された質問、事例等は各ブロックで集約して、受講生に共有する。
- ・共有の際に、質問に対する回答および課題についての模範解答例（林野庁作成）を受講生に送付する。

<研修修了判断>

- ・各講義（YouTube）の受講感想・質問記入用紙を受講生に送付し、講義視聴後に事務局に送付してもらう。
- ・受講感想・質問記入用紙により、すべての講義を視聴したことが確認できた者に修了書を発行する。

（2）参加者は研修会場に集まるが、全林協、林野庁、森林総研は会場に行けない場合

（1）と同様の対応とする。

（3）参加者、林野庁、全林協は研修会場に集まるが、外部講師（森林総研、市町村講師、事業体）が会場に行けない場合

研修を当初案どおりに実施し、研修会場に来られない外部講師のうち、森林総研については録画、市町村及び事業体については、可能な限り資料と音声通話とする。

3 研修の開催方法と上記2の対応方法の関係について

本研修では、講師からの一方的な講義だけではなく、受講生から事前に提出してもう森林経営管理制度に関する質問や、制度の要である意向調査の取組事例、模擬的に作成した経営管理権集積計画等を研修素材として活用し、質問や発表（報告）、意見交換など対話形式による講義も交えながら進めていくことが特徴であり、研修効果を上げる方法となっている。

また、この研修は、全国各地から森林経営管理制度に取組む関係者が集まるため、

これを機に、組織を超えた技術者間の連携・協力関係の形成にもつながることも、併せて期待する方法もある。

よって、森林経営管理制度に取組む関係者が研修会場に集まり、講師の話を聞いてもらい、さらに質疑応答を通じて制度の円滑な導入と運用についての理解を深めてもらうというこれまでの研修の形が理想的である。

上記の考え方からすると、（1）の録画配信の場合は効果が低下することは否めないが、コロナの状況が許さないことからやむを得ない。

しかし、研修に参加予定であった関係者に対して、森林経営管理制度の円滑な導入と運用についての可能な限りの情報を提供することで一定の効果が期待できる。

4 対応変更判断のタイミング

2（1）の場合には参加予定者に研修を中止することを伝えなければならないことから、前述のとおり、2週間前に判断を行う（状況により、これより短い期間とならざるを得ない場合もある）。

参考資料1－6

研修における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について (研修生への要請事項)

森林経営管理制度円滑化対策研修の研修実施に当たって、下記のとおり新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」という。）の感染防止対策を実施しますので、下記の要請事項等の遵守をお願いします。

記

1 研修受講前にに関する事項

(1) 研修受講前の体調管理について

万全の体調で研修に臨むため、日頃から体調管理に努めてください。また、受講前の2週間は毎日（できれば朝夕2回）検温の上、各自の体調等について、別紙「体温・体調等記録用紙（表）」に記録し、受講の可否の判断材料としてください。

なお、当該記録用紙は、研修14日前から研修開始日を（表）面に、研修開始日から研修終了日までを（裏）面に記載する様式になっていますので、両面印刷の上、研修開始日までの状況を（表）面に記載し、研修に持参してください。

(2) 研修受講の可否の判断について

ア 受講の取りやめ

以下のいずれかに該当する方は、受講を見合させてください。

- ① 研修前2週間以内に発熱等の症状が見られた者（※新型コロナが疑われる場合以外であっても、体調不良者は参加を見合させてください）
- ② 国・地域を問わず、海外からの帰国後2週間以内の者
- ③ その他、同居親族等の家庭内又は職場の同僚などの感染が確認される等、感染のおそれがある者

イ 受講を要検討

以下のいずれかに該当する方は、受講の可否を慎重に検討願います。

- ① 基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患ほか）がある者、透析を受けている者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている者など、重症化しやすいとされている者
- ② 研修前2週間以内に大規模イベント等（ライブハウス、コンサート等）に参加した者

ウ その他

感染が拡大している地域等からの研修生は、当該都道府県等の方針（県外への移動自粛要請等）に基づき、研修受講について判断願います。

(3) 来場までの間の感染防止等について

ア 研修会場への来場の際、公共交通機関の利用にあたっては、感染防止にご留意ください。なお、利用した移動ルート（自宅最寄駅等⇒研修会場最寄駅等）

の便名・座席番号等を控えておいてください。

イ 来場時に検温を実施し、体調の聞き取りを行います。その際、発熱症状等がある場合は、研修参加を取りやめ、そのまま帰宅等していただきます。

(4) 厚生労働省配布の接触確認アプリの活用（スマートフォン所有者のみ）

各自のスマートフォンに、厚生労働省が配布する新型コロナの陽性者と接触した可能性について通知を受け取ることのできるアプリをインストールし、研修受講の可否の判断材料としてください（※詳しくは厚生労働省HPを参照）。

2 研修中に関する事項

(1) 持参品について

各研修生は、マスク、体温計を必ず持参願います（マスクは研修期間中に必要な枚数）。

(2) 研修中の感染防止対策について

ア 每朝、研修スタッフが体調不良者の有無を確認しますので、研修生は各自で毎朝夕検温し、別紙「体温・体調等記録用紙（裏）」に体調その他参考事項等（メモ欄）を記録いただきます（記録用紙は研修最終日に提出）。

イ 研修初日に実施していた意見交換会は、開催を見合わせます。

ウ 研修時間外においても不要な外出は避け、常識的判断に基づく、節度ある行動をとるよう心掛けてください。

(3) 講義・実習中の感染防止対策について

ア 研修中は、可能な限り、人を密集させない環境の整備に努め、講義では換気を励行します。

イ 研修会場内では、マスクを着用していただきます。

(4) 体調不良者の取扱いについて

ア 新型コロナの疑い如何に関わらず、体調不良者は即時研修を中止し、帰宅等していただきます。

イ 感染のおそれがない体調不良者の場合、必要に応じて病院で診察後、医師の診断結果に基づき帰宅・入院等していただきます。

ウ 感染が疑われる場合（濃厚接触者であることが判明した場合等を含む）、保健所等の指示に基づき対処します。また、帰宅方法等は、保健所や研修生の所属機関とも協議の上、決定します。

3 研修受講後に関する事項

研修終了（帰任）後2週間以内に体調不良となる等、当該研修受講時には既に新型コロナに感染していたおそれがある場合は、至急、研修事務局に連絡願います。

4 その他

感染拡大状況等によっては、研修開始前に、急遽、研修を中止する場合があります。また、研修生に新型コロナが疑われた場合等は、研修実施中であっても、保健所等の指示に従い、即時研修を中止し、全研修生を帰宅等させる場合があります。

体温・体調等記録用紙（表）
（研修受講14日前からの状況）

参考資料1－7

*新型コロナウイルスの最大潜伏期間はおおむね14日間といわれています。

*本記録用紙には、研修14日前から研修開始日までの発熱等の症状と健康状態をセルフチェックしていただくものです。

*この期間に体調不良を感じた場合には、無理せず、職場と相談の上、他の研修生のためにも受講について再検討してください。

*個人情報の取り扱いには十分注意し、感染対策以外では使用しません。

所 属			研 修 名	森林経営管理制度円滑化対策研修
ふりがな			研修区分	北海道・東北ブロック（宮城県仙台市）
氏 名			研修期間	令和2年9月16日（水）～9月18日（金）

日付	体温測定時間	体温(°C)	【新型コロナ感染症を疑う症状】 発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐、味覚や嗅覚の異常など		【参考1】 医療機関の受診・解熱鎮痛薬の内服など	【参考2】 「三密」状態になるなど感染リスクが高いと思われる外出先(場所)・相手方など
9月2日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月3日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月4日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月5日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月6日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月7日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月8日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月9日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月10日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月11日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月12日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月13日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月14日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月15日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
9月16日 (当日)	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有()		

【注】「三密」状態：①換気の悪い密閉空間、②大勢がいる密集場所、③間近で会話する密接場面が重なる状態

体温・体調等記録用紙（裏） (研修期間の状況)

*本記録用紙には、研修開始日から研修終了日までの発熱等の症状と健康状態をセルフチェックしていただくものです。

*研修期間に体調不良を感じた場合には、速やかに研修スタッフに申し出てください。

*本記録用紙は、最終日に提出してください(本記録用紙は研修終了後2週間保存後、廃棄します)。

*個人情報の取り扱いには十分注意し、感染対策以外では使用しません。

所 属			研 修 名	森林経営管理制度円滑化対策研修
ふりがな			研修区分	北海道・東北ブロック（宮城県仙台市）
氏 名			研修期間	令和2年9月16日（水）～9月18日（金）

日付	体温測定時間	体温 (°C)	【新型コロナ感染症を疑う症状】 発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐、味覚や嗅覚の異常 など		【参考1】 医療機関の受診・解熱鎮痛薬の内服など	【参考2】 ・宿泊施設名称 ・研修中に利用した食堂等の名称など
			<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 ()		
9月16日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 ()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 ()		
9月17日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 ()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 ()		
9月18日	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 ()		
	:		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 ()		

【メモ】 班のメンバー以外で研修中(時間外を含む)に間近で会話する場面があった方(スタッフを含む)の氏名		
①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	⑨

【注】濃厚接触：1mの距離(目安)で、マスク等を着用せずに15分以上の接触があった者(喫煙所・会食など)

